

消防年報

平成27年版

大洲地区広域消防事務組合

消 防 本 部



は し が き

この消防年報は、平成 26 年及び平成 26 年度中の大洲地区広域消防事務組合の消防現勢、消防業務の事業内容、火災状況等を広く一般に紹介するとともに、将来の参考にするため編集したものです。

年報の統計は、予算関係については会計年度、火災、救急統計及び気象は暦年、その他については、当該表に月日をもって表しています。

平成 27 年 7 月

大洲地区広域消防事務組合消防本部

目 次

総 務

1	消防本部・消防署の沿革	1
(1)	大洲市消防本部・署	1
(2)	大洲地区広域消防事務組合	1 ~ 4
2	位置及び地勢	4
3	消防本部・署・支署・出張所及び管轄図地勢	5
4	大洲地区広域消防事務組合の組織	6
5	歴代消防長	7
6	次長歴	7
7	歴代大洲消防署長	8
8	歴代内子消防署長	8
9	消防職員階級別配置状況	9
10	消防職員年齢・階級別数	10
11	消防職員勤続年数	10
12	消防本部管轄内面積・人口世帯数	11
13	消防力の整備指針と現有力	11
14	市町の一般会計決算額に対する消防費決算額	12
15	平成26年度大洲地区広域消防事務組合一般会計歳入・歳出決算額	12
16	消防本部・署・支署・出張所保有車両等状況	13
(1)	車 両	13
(2)	小型ポンプ	13

消 防 団

1	構成市町消防団の沿革	14
1	大洲市消防団	14 ~ 18
2	内子町消防団	19 ~ 23
2	市町別消防団保有機械数	24
3	市町別消防団員定数	24
4	消防団員年齢別数	25
5	消防団員勤続年数	25
6	消防団員年報酬額	26
7	消防団員出動手当額	26
8	平成26年火災出動状況	26
9	消防団員の公務による死傷者数	27

予 防

1	火災の概況	2 8
2	平成 2 6 年市町別火災概況	2 9
3	市町別月別出火件数	3 0
4	火災種別出火件数の推移	3 1
5	四季別出火状況	3 1
6	出火件数及び損害額の推移	3 2
7	平成 2 6 年出火原因別件数及び損害額	3 2
8	初期消火の対応状況	3 3
9	建物火災の火元用途別の出火状況	3 3
1 0	平成 2 6 年出火原因別火災発生状況	3 4
1 1	市町別・署所別防火対象物数	3 5
1 2	防火管理実施状況	3 6
1 3	平成 2 6 年広報実施状況	3 7
1 4	各種申請届出事務処理状況	3 8
1 5	市町別建築同意及び計画通知処理状況	3 9
1 6	危険物施設数の推移	3 9
1 7	市町別・署所別危険物施設数	4 0
1 8	危険物施設事務処理状況	4 1
1 9	危険物手数料徴収状況	4 1

消 防

1	平成 2 6 年出動状況	4 2
2	平成 2 6 年月別火災等の出動状況	4 2
(1)	組合 管轄内	4 2
(2)	大洲消防署 本署 管轄内	4 3
(3)	大洲消防署 長浜支署 管轄内	4 3
(4)	大洲消防署 川上支署 管轄内	4 3
(5)	内子消防署 本署 管轄内	4 4
(6)	内子消防署 小田出張所 管轄内	4 4
3	無線通信設備状況	4 4
4	無線有線通信連絡系統表	4 5
5	市町の公設消防水利数	4 6
6	平成 2 6 年度市町の新設消防水利数	4 7
7	中高層建築物現況	4 8
8	平成 2 6 年各種届出受理件数	4 9

救 急 ・ 救 助

1	救急活動一目統計表	5 0
2	事故種別出場件数及び搬送人員	5 1
3	事故種別出場件数構成比	5 1
4	年齢区分別事故種別搬送人員	5 2
5	傷病程度別搬送人員	5 2
6	月別救急出場件数	5 3
7	曜日別救急出場件数	5 3
8	時間帯別救急出場件数	5 4
9	救急隊員の行った応急処置件数	5 5
1 0	現場到着所要時間別出場件数	5 6
1 1	收容所要時間別搬送人員	5 6
1 2	市町別救急出場状況	5 7
1 3	医療機関別傷病者搬送人員数	5 7
1 4	救急出場件数及び搬送人員の推移	5 8
1 5	事故種別救助出動状況	5 9
1 6	救助用機器材保有状況	6 0

水 防

1	水防要覧	6 1
2	水防資器材保有数	6 2
3	救難ボート等保有数	6 3

気 象

1	平成 2 6 年月別天候状況	6 4
2	平成 2 6 年月別風向・風速状況	6 5
3	平成 2 6 年月別降雨量状況	6 6
4	平成 2 6 年月別気温状況	6 7
5	平成 2 6 年月別湿度状況	6 8
6	年別気象状況	6 9
7	平成 2 6 年火災発生時の気象状況	7 0

總務

1 消防本部・消防署の沿革

(1) 大洲市消防本部・署

消防本部・署は、昭和40年3月31日に設置され、昭和50年3月31日までの10年間消防業務を担当したが、昭和50年4月1日大洲地区広域消防事務組合の発足に伴い、大洲地区の消防本部・署となり、広域消防体制の中核として新たな出発をすることとなる。

- ・ 昭和40年 3月31日 大洲市は政令の指定を受け消防本部及び署を設置し、職員数15名(条例定数は19名)で発足する。
- ・ 昭和41年 4月 消防力強化のため職員3名を増員する。
- ・ 昭和42年 4月 1日 大洲市・八幡浜市消防相互応援協定を締結する。
- ・ 昭和43年 4月 救急指定見込みのため職員2名を増員する。
- ・ 昭和43年 9月 救急自動車2B型を購入配置する。
- ・ 昭和44年 4月 1日 大洲市・喜多郡内消防相互応援協定を締結する。
- ・ 昭和44年10月 日本損害保険協会から消防自動車(A1級)の寄贈を受ける。
- ・ 昭和45年 4月 消防力強化のため職員4名を増員する。
- ・ 昭和45年11月13日 大洲市・宇和町消防相互応援協定を締結する。
- ・ 昭和46年 3月20日 大洲市・八幡浜市夜昼隧道内における消防活動協定を締結する。
- ・ 昭和46年 4月 1日 職員3名を増員し、次長・署長を専任制とする。
- ・ 昭和47年 4月 職員定数条例が改正施行され、職員定数28名となる。
- ・ 昭和50年 4月 1日 大洲地区広域消防事務組合消防本部及び署の業務開始に伴い、職員27名は大洲市から組合へ派遣され消防施設を組合へ引継ぐ。

(2) 大洲地区広域消防事務組合

- ・ 昭和46年 3月26日 八幡浜大洲地区広域市町村圏協議会において八幡浜市、大洲市の両消防本部を中核とする広域常備消防体制の計画が決定される。
そのうち大洲広域消防整備計画は、大洲市、長浜町、内子町、五十崎町及び宇和町の1市4町で、一部事務組合を設置しようとするものである。
- ・ 昭和48年 3月30日 八幡浜大洲地区広域市町村圏協議会総会において、大洲広域消防整備計画の1市4町のうち宇和町を除き、1市3町(大洲市、長浜町、内子町、五十崎町)に変更することの了解を受ける。
- ・ 昭和49年 3月 1市3町の議会定例会において、大洲地区広域消防事務組合同約が議決される。
- ・ 昭和49年 6月 1日 愛媛県知事から大洲地区広域消防事務組合設立の許可がある。
- ・ 昭和49年度において、消防ポンプ自動車3台、救急自動車(寄付)2台、小型動力ポンプ2台、無線機7基を整備する。
- ・ 昭和49年度において、本部庁舎が、次のとおり完成する。

庁舎延面積	1,448.70m ²
敷地面積	1,385.77m ²
着工	昭和49年9月14日
竣工	昭和50年3月20日

- 昭和49年度、昭和50年度（繰越明許）に内山支署庁舎が、次のとおり完成する。

庁舎延面積	505.22㎡
敷地面積	1,439.60㎡
着工	昭和50年1月14日
竣工	昭和50年9月25日
- 長浜支署庁舎は、長浜町において改築の上、無償で借用することとなる。

庁舎延面積	271.26㎡
敷地面積	170.50㎡
- 昭和50年4月1日 本部庁舎開庁式並びに落成式を行い、消防本部、大洲消防署の業務を開始する。大洲市から27名の職員が派遣される。
職員定数条例が制定施行、職員定数44名となる。
- 昭和50年4月1日 大洲市、大洲地区広域消防事務組合、八幡浜市消防相互応援協定を締結する。
- 昭和50年4月1日 大洲市、大洲地区広域消防事務組合、八幡浜市夜昼隧道内における消防活動協定を締結する。
- 昭和50年10月1日 長浜支署、内山支署の開庁式を行い、両支署の業務を開始する。
長浜支署8名、内山支署8名の職員を配置する。
- 昭和51年4月1日 定数条例が改正施行され、職員定数60名となる。
- 昭和51年10月1日 長浜支署8名、内山支署8名の職員を配置、両支署の職員16名として体制を強化する。
- 昭和53年4月1日 職員定数条例が改正施行され、職員定数61名となる。
- 昭和53年10月20日 肱川町、河辺村組合加入を要請の為、政令指定を申請する。
- 昭和54年4月1日 職員定数条例が改正施行され、職員定数70名となる。
- 昭和54年5月2日 肱川町、河辺村組合加入の為の組合規約が許可される。
- 昭和54年9月1日 大洲市、大洲地区広域消防事務組合、宇和町、東宇和事務組合消防相互応援協定を締結する。
- 昭和54年度において、川上支署庁舎が、次のとおり完成する。

庁舎延面積	346.50㎡
敷地面積	395.43㎡
着工	昭和54年6月19日
竣工	昭和54年9月20日
- 昭和54年10月1日 川上支署の開庁式を行い、職員9名を配置して業務を開始する。
- 昭和55年4月1日 職員定数条例が改正施行され、職員定数73名となる。
- 昭和55年11月1日 大洲市、喜多郡内における消防相互応援協定を締結する。
- 昭和56年4月1日 職員定数条例が改正施行され、職員定数75名となる。
- 昭和57年4月1日 職員定数条例が改正施行され、職員定数77名となる。
- 昭和58年7月1日 大洲市喜多東宇和郡広域消防相互応援協定を締結する。
- 昭和58年7月1日 大洲、東宇和地区等消防連絡会を設立する。
- 昭和59年3月31日 八幡浜地区施設事務組合、大洲地区広域消防事務組合夜昼隧道内における消防活動協定を締結する。
- 昭和60年4月1日 伊予、大洲、上浮穴広域消防相互応援協定を締結する。
- 昭和60年4月1日 職員定数条例が改正施行され、職員定数80名となる。
- 昭和60年6月1日 大洲、東宇和、八幡浜地区消防相互応援協定を締結する。
- 昭和60年10月1日 川上支署へ2名の職員を配置し、11名として体制を強化する。
- 昭和60年10月1日 内山支署へ2名の職員を配置し、18名として体制を強化する。

- ・ 昭和60年10月16日 組合設立10周年記念式典を大洲市第1号肱川緑地公園にて開催する。
- ・ 平成6年4月1日 職員定数条例が改正施行され、職員定数85名となる。
- ・ 平成6年4月1日 川上支署へ1名の職員を配置し、12名として体制を強化する。
- ・ 平成6年11月1日 長浜支署、内山支署、川上支署へ各1名の職員を配置し、長浜支署17名、内山支署19名、川上支署13名として体制を強化する。
- ・ 平成7年6月11日 南予地区広域消防相互応援協定を締結する。
- ・ 平成7年8月9日 緊急消防援助隊（救急部隊）の登録をする。
- ・ 平成7年10月1日 愛媛県消防広域相互応援協定を締結する。
- ・ 平成7年11月9日 組合設立20周年記念式典を大洲市第1号肱川緑地公園にて開催する。
- ・ 平成9年4月1日 職員定数条例が改正施行され、職員定数90名となる。
- ・ 平成11年度において、内山支署庁舎等の増改築を行い次のとおり完成する。

庁舎延面積	739.42㎡
車庫延面積	108.36㎡
敷地面積	1,321.17㎡
着工	平成11年9月30日
竣工	平成12年3月25日
- ・ 平成12年4月1日 職員定数条例が改正施行され、職員定数95名となる。
- ・ 平成12年度において、消防本部・大洲消防署庁舎等の増改築を行い次のとおり完成する。

庁舎延面積	1,807.91㎡
車庫延面積	539.21㎡
敷地面積	1,381.75㎡
着工	平成12年6月14日
竣工	平成13年2月28日
- ・ 平成12年7月20日 松山自動車道消防相互応援協定を締結する。
- ・ 平成13年5月15日 消防緊急通信指令施設の運用開始式を行い、運用を開始する。
- ・ 平成16年2月24日 松山自動車道（大洲北只IC～西予宇和IC）消防相互応援協定を締結する。
- ・ 平成17年1月1日 内子町・五十崎町・小田町の合併による新内子町の誕生に伴い内山支署を内子支署に名称変更し、内子支署小田分駐所を開庁する。
- ・ 平成17年1月1日 職員定数条例が改正施行され、職員定数105名となる。
内子町・五十崎町・小田町が合併し、新たに内子町が誕生する。
- ・ 平成17年1月11日 大洲市・長浜町・肱川町・河辺村が合併し、新たに大洲市が誕生する。
- ・ 平成17年9月1日 大洲市・内子町における消防相互応援協定を締結する。
- ・ 平成17年11月1日 大洲市、西予市、内子町広域消防相互応援協定を締結する。
- ・ 平成17年11月1日 伊予、大洲、久万高原広域消防相互応援協定を締結する。
- ・ 平成17年11月1日 松山自動車道消防相互応援協定を締結する。
- ・ 平成17年11月1日 松山自動車道（大洲北只IC～西予宇和IC）消防相互応援協定を締結する。
- ・ 平成17年12月1日 大洲・西予市・八幡浜地区消防相互応援協定を締結する。

- 平成17年度、内子町において大洲消防署内子支署小田分駐所庁舎が次のとおり完成し、無償で借用することとなる。

庁舎延面積	292.20㎡
敷地面積	937.88㎡
着工	平成17年10月12日
竣工	平成18年3月25日
- 平成22年10月8日 職員定数条例が改正施行され、平成23年4月1日から平成30年3月31日までの間の職員定数は119名となる。
- 平成24年度において、大洲消防署内子支署訓練塔が次のとおり完成する。

着工	平成24年9月13日
竣工	平成25年1月31日
- 平成25年4月1日 消防署の組織を改編し、大洲消防署が大洲消防署と内子消防署の2署体制となり、内子支署小田分駐所が内子消防署小田出張所となる。
- 平成25年度において、消防本部庁舎耐震補強改修工事を行い、次のとおり完成する。

着工	平成25年9月13日
竣工	平成26年3月17日
- 平成26年度において、消防救急無線デジタル化整備工事を行い、次のとおり完成する。

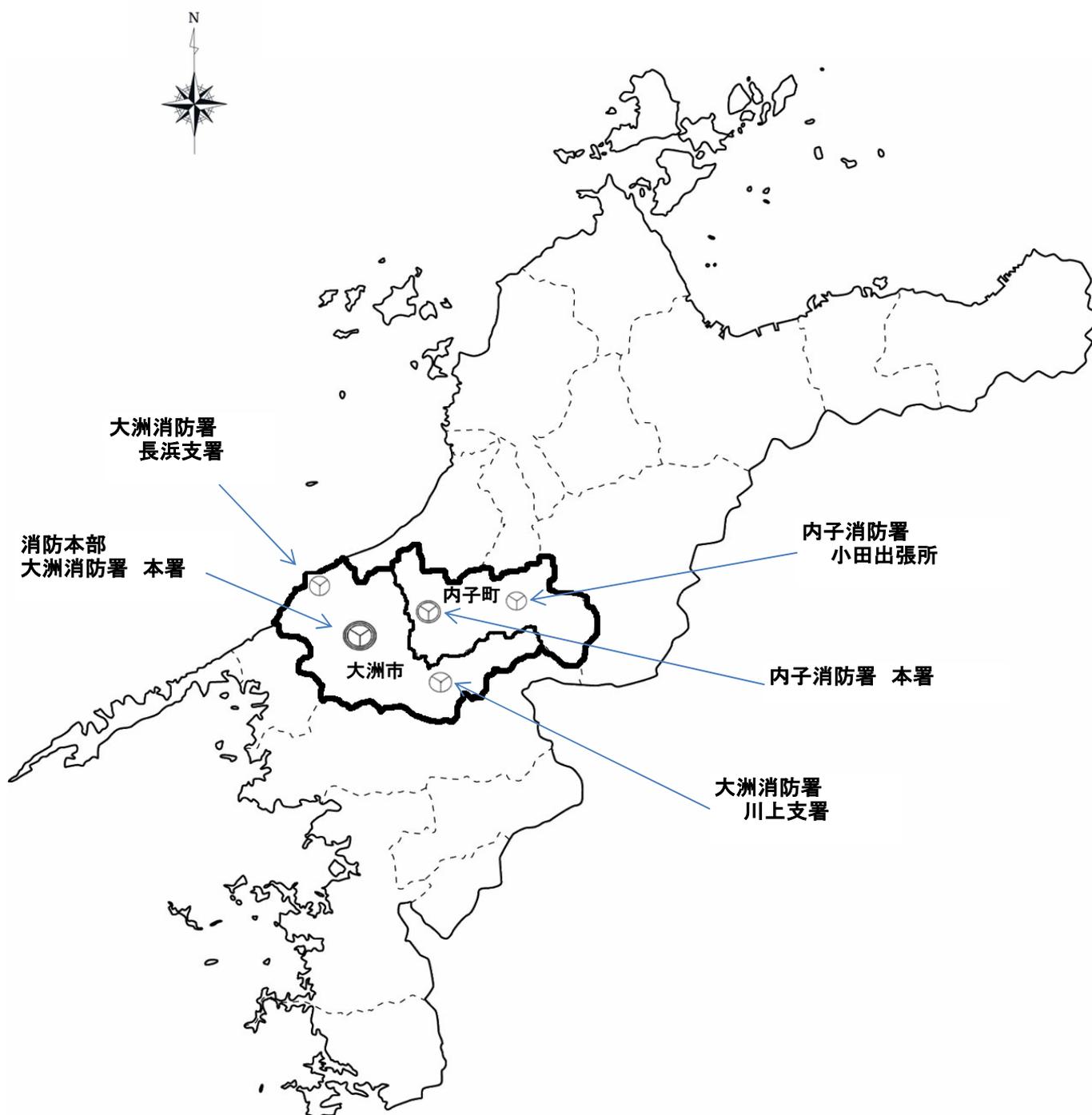
着工	平成26年6月7日
竣工	平成27年3月25日
- 平成27年4月1日 消防救急デジタル無線の運用を開始する。

2 位置及び地勢

当組合は、愛媛県の西部に位置する大洲市及び喜多郡内子町の1市1町で構成されている。総面積は731.74km²、総人口は約65,000人で、美しい山・川・海に恵まれた、自然豊かな地域である。

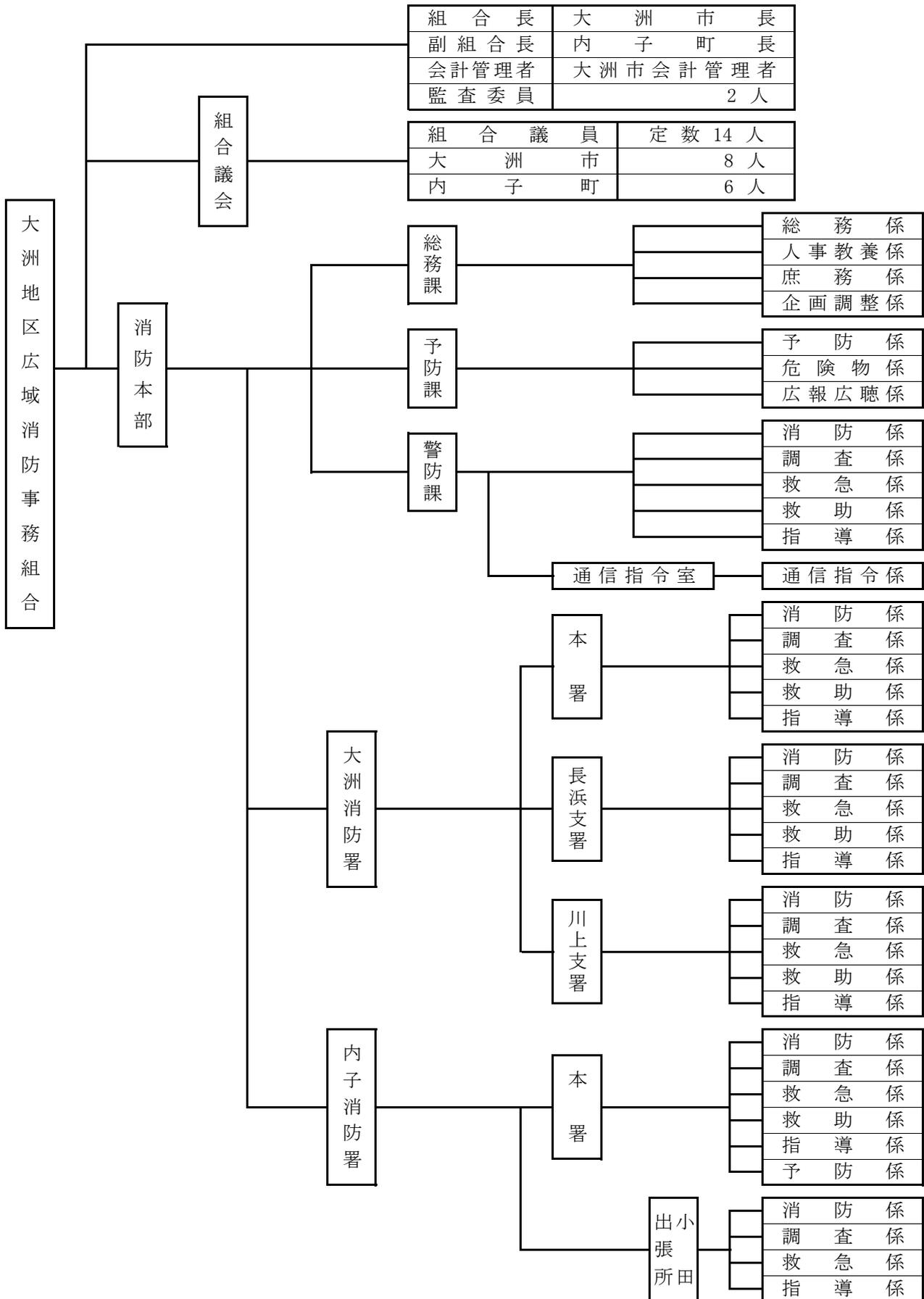
東は日本三大カルストの一つである「四国カルスト」に連なる山々が広がり、中央部には県内最大の一級河川「肱川」が流れ、西は美しいしまなみと豊富な生態系を持つ「瀬戸内海」に接している。

3 消防本部・署・支署・出張所及び管轄図地勢



4 大洲地区広域消防事務組合の組織

(平成27年4月1日現在)



5 歴代消防長

(平成27年4月1日現在)

	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	河野茂乗	自昭和40年3月31日 至昭和41年3月31日	1年	大洲市消防本部
二代	石岡清重	自昭和41年4月1日 至昭和50年3月31日	9年	同上
初代	石岡清重	自昭和50年4月1日 至昭和53年3月31日	3年	大洲地区広域消防事務組合 消防本部
二代	井上五郎	自昭和53年4月1日 至平成56年3月31日	3年	同上
三代	檜田幸良	自昭和56年4月1日 至平成58年3月31日	2年	同上
四代	酒井武吉	自昭和58年4月1日 至平成63年3月31日	5年	同上
五代	中野實	自昭和63年4月1日 至平成5年3月31日	5年	同上
六代	祖母井宗吉	自平成5年4月1日 至平成9年3月31日	4年	同上
七代	森克己	自平成9年4月1日 至平成14年3月31日	5年	同上
八代	林田幸利	自平成14年4月1日 至平成16年3月31日	2年	同上
九代	徳田隆安	自平成16年4月1日 至平成18年3月31日	2年	同上
十代	山田一昭	自平成18年4月1日 至平成23年3月31日	5年	同上
十一代	芝田隆	自平成23年4月1日 至平成26年3月31日	3年	同上
十二代	大野博史	自平成26年4月1日 現在	1年	同上

6 次長歴

(平成27年4月1日現在)

氏名	在職期間	在職年数	備考
井上五郎	自昭和46年4月1日 至昭和53年3月31日	7年	大洲市消防本部
加藤忠孝	自昭和46年4月1日 至平成49年3月31日	3年	同上
城戸昌	自平成元年4月1日 至平成5年4月22日	4年	大洲地区広域消防事務組合 消防本部
森克己	自平成5年1月1日 至平成9年3月31日	4年3月	同上
矢野漢	自平成9年4月1日 至平成12年3月31日	3年	同上
山鬼守平	自平成12年4月1日 至平成14年3月31日	2年	同上
徳田隆安	自平成14年4月1日 至平成18年3月31日	4年	同上
芝田隆	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日	1年	同上
當川幅光	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日	1年	同上
芝田隆	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	1年	同上
大野博史	自平成25年4月1日 至平成26年3月31日	1年	同上
成見一二三	自平成26年4月1日 現在	1年	同上

7 歴代大洲消防署長

(平成27年4月1日現在)

	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	河野茂乗	自昭和40年3月31日 至昭和41年3月31日	1年	大洲市消防署
二代	石岡清重	自昭和41年4月1日 至昭和46年3月31日	5年	同上
三代	井上五郎	自昭和46年4月1日 至昭和50年3月31日	4年	同上
初代	井上五郎	自昭和50年4月1日 至昭和56年3月31日	6年	大洲地区広域消防事務組合 大洲消防署
二代	城戸昌	自昭和60年4月1日 至平成5年2月28日	7年11月	同上
三代	森克己	自平成5年4月1日 至平成9年3月31日	4年	同上
四代	矢野漠	自平成9年4月1日 至平成12年3月31日	3年	同上
五代	山鬼守平	自平成12年4月1日 至平成12年9月30日	6月	同上
六代	岸良雄	自平成12年10月1日 至平成14年3月31日	1年6月	同上
七代	徳田隆安	自平成14年4月1日 至平成18年3月31日	4年	同上
八代	宮本修一	自平成18年4月1日 至平成18年9月30日	6月	同上
九代	山田一昭	自平成18年10月1日 至平成19年3月31日	6月	同上
十代	芝田隆	自平成19年4月1日 至平成22年3月31日	3年	同上
十一代	當川幅光	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日	1年	同上
十二代	大野博史	自平成24年4月1日 至平成26年3月31日	2年	同上
十三代	西山恵吉	自平成26年4月1日 自平成27年3月31日	1年	同上
十四代	守田嘉洋	自平成27年4月1日 現在	0年	同上

8 歴代内子消防署長

(平成27年4月1日現在)

	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	守田嘉洋	自平成25年4月1日 自平成27年3月31日	2年	大洲地区広域消防事務組合 内子消防署
二代	西山恵吉	自平成27年4月1日 現在	0年	同上

9 消防職員階級別配置状況

(平成27年4月1日現在)

階級別		区分		消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	その他の職員	計	
		職	員	総	数								
職員総数		1	9 (1)	20 (3)	29 (2)	20	9	22				110 (6)	
消防	消 防 長	1										1	
	次 長		1									1	
	総務課	課 長		(1)									(1)
		主 幹			1								1
		課 長 補 佐			1	1							2
		専 門 員				1							1
		係 長						1		7			8
	小 計		(1)	2	2	1		7				12 (1)	
	予防課	課 長		1									1
		主幹(課長補佐・係長)			1								1
係 員						1						1	
小 計		1	1		1						3		
警防	課 長		1									1	
	課 長 補 佐			1								1	
	係 長			2	2							4	
	通 信 指 令 室	主幹(室長)			1								1
		副 主 幹			2	1							3
	係 長				1							1	
係 員						1	1	1			3		
小 計		1	6	4	1	1	1				14		
合 計		1	3 (1)	9	6	3	1	8				31 (1)	
大洲	署 長		1									1	
	副 署 長		2									2	
	本署	主 幹			(1)								0 (1)
		副 主 幹			1 (2)	2 (2)							3 (4)
		専 門 員				1							1
		係 長				5							5
		係 員					7	4	6				17
	小 計			1 (3)	8 (2)	7	4	6				26 (5)	
	長浜支署	主幹(支署長)			1								1
		副 主 幹			2	3							5
専 門 員					2							2	
係 長												0	
係 員						1	1	3				5	
小 計			3	5	1	1	3				13		
川上支署	主幹(支署長)			1								1	
	副 主 幹			1	1							2	
	専 門 員				1							1	
	係 長											0	
	係 員					4	1					5	
小 計			2	2	4	1					9		
合 計		3	6 (3)	15 (2)	12	6	9				51 (5)		
内子消防署	署 長		1									1	
	副 署 長		2									2	
	小本出張所	主 幹			1								1
		出 張 所 長			1								1
		副 主 幹			3	2							5
		専 門 員				2							2
		係 長				4							4
	係 員					5	2	5				12	
小 計			5	8	5	2	5				25		
合 計		3	5	8	5	2	5				28		

※ 総務課付け 新規採用職員・他機関への派遣職員

(注) ()は兼務

※ 小田出張所職員については、内子消防署本署からの派遣としている。

10 消防職員年齢・階級別数

(平成27年4月1日現在)

階級 年齢	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	その他の職員	計
18歳～20歳							9		9
21歳～25歳						1	9		10
26歳～30歳						5	4		9
31歳～35歳					4	2			6
36歳～40歳				6	13				19
41歳～45歳				7	3				10
46歳～50歳				8		1			9
51歳～55歳			12	5					17
56歳～60歳	1	9	8	3					21
合計	1	9	20	29	20	9	22		110
平均年齢	58.00	57.65	55.00	46.83	36.80	31.56	21.82		41.22

11 消防職員勤続年数

(平成27年4月1日現在)

階級 年数	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	その他の職員	計
5年未満							19		19
5年～9年						6	3		9
10年～14年					8	2			10
15年～19年				3	7				10
20年～24年				9	4				13
25年～29年				3	1				4
30年以上	1	9	20	14		1			45
計	1	9	20	29	20	9	22		110

12 消防本部管轄内面積・人口世帯数

(平成27年3月31日現在)

区分 市町名	面積	人口	世帯数
大洲市	432.24 km ²	46,002 人	20,260 世帯
内子町	299.50 km ²	17,708 人	7,258 世帯
計	731.74 km ²	63,710 人	27,518 世帯

13 消防力の整備指針と現有力

(平成27年4月1日現在)

区分		基準台数 (台)	基準台数に 対する人員の 基準数 (人)	現有台数 (非常用車両を除く) (台)	現有人員数 (人)
指揮隊員	指揮車	1	9	1	3
消防隊員	消防ポンプ自動車	4	90	4	45
	はしご自動車	1		1	
	化学消防車	1		1	
	特殊車	10		10	
救急隊員	救急車	5	18	5	24
救助隊員	救助工作車	1	15	1	9
小計		23	132 ①	23	81 ⑦
通信員			8 ②		8 ⑧
予防要員			21 ③		7 ⑨
専任の予防要員			18 ④		4 ⑩
警防要員をもって充てる人員数			3 ⑤		3 ⑪
総務事務等の執行のために必要な人員			8 ⑥		17 ⑫
小計			34		29
合計		23	166 A	23	110 B

※A=①+②+④+⑥

B=⑦+⑧+⑩+⑫

14 市町の一般会計決算額に対する消防費決算額

区分 年度	市町の一般会計決算額 A (千円)		消防費決算額 B		常備消防費 の伸率 (%)	A 対する Bの比較 (%)	市町民 1人当たり の消防費 (円)
			非常備消防費 消防施設費 防災費 (千円)	常備 (負担金) (千円)			
26	大洲市	23,387,364	286,047	673,494	△6.5	4.2	22,163
	内子町	10,456,637	119,019	333,551			
	計	33,844,001	405,066	1,007,045			
25	大洲市	23,611,949	559,393	739,033	5.7	5.1	27,113
	内子町	10,634,553	114,138	338,038			
	計	34,246,502	673,531	1,077,071			

15 平成26年度大洲地区広域消防事務組合

一般会計歳入・歳出決算額

歳 入			歳 出		
款	予算額(千円)	決算額(千円)	款	予算額(千円)	決算額(千円)
1 分担金及び負担金	1,017,343	1,007,045	1 議会費	234	222
2 使用料及び手数料	500	849	2 総務費	32,712	31,973
3 繰越金	14,817	14,818	3 消防費	1,501,401	1,410,065
4 諸収入	7,400	7,549	4 公債費	29,358	28,879
5 組合債	386,700	337,200	5 予備費	972	0
6 国庫支出金	137,917	115,133			
歳入合計	1,564,677	1,482,594	歳出合計	1,564,677	1,471,139

16 消防本部・署・支署・出張所保有車両等状況

(1) 車 両

(平成27年4月1日現在)

区分	台数	車 種	車 名	エンジン	排気量	ポンプ型式等	年 式
大洲消防署	12	ポンプ車	三菱	ディーゼル	5,240 cc	日本機械A-2	平成11年
		小型動力ポンプ付水槽車	三菱	ディーゼル	8,200 cc	トーハツB3	平成 6年
		化学車	三菱	ディーゼル	8,200 cc	日本機械A-2	平成16年
		救助工作車	日野	ディーゼル	6,400 cc		平成18年
		はしご車	日野	ディーゼル	20,781 cc	40m	平成15年
		高規格救急車	トヨタ	ガソリン	3,370 cc		平成18年
		高規格救急車	トヨタ	ガソリン	2,693 cc		平成24年
		資機材搬送車	日野	ディーゼル	4,000 cc		平成23年
		指揮車	トヨタ	ディーゼル	2,770 cc		平成 9年
		広報車	トヨタ	ガソリン	1,990 cc		平成 5年
		広報車	ホンダ	ガソリン	1,950 cc		平成15年
		指令車	ホンダ	ガソリン	1,950 cc		平成16年
	長浜支署	4	ポンプ車	三菱	ディーゼル	4,560 cc	森田 A-2
資機材搬送車			ホンダ	ガソリン	650 cc		平成17年
高規格救急車			トヨタ	ガソリン	2,693 cc		平成19年
広報車			ホンダ	ガソリン	1,950 cc		平成16年
川上支署	3	ポンプ車	三菱	ディーゼル	4,560 cc	森田 A-2	平成 7年
		高規格救急車	トヨタ	ガソリン	3,370 cc		平成17年
		広報車	ホンダ	ガソリン	1,998 cc		平成15年
内子消防署	6	水槽付ポンプ車	日野	ディーゼル	7,960 cc	小川 A-1	平成 8年
		ポンプ車	三菱	ディーゼル	5,240 cc	森田 A-2	平成15年
		多目的車	日野	ディーゼル	7,960 cc		平成12年
		高規格救急車	トヨタ	ガソリン	2,690 cc		平成22年
		広報車	ホンダ	ガソリン	1,950 cc		平成18年
		はしご付高所作業車	三菱	ディーゼル	3,560 cc		昭和62年
	出張所 所田	2	高規格救急車	トヨタ	ガソリン	3,370 cc	
広報車			ニッサン	ガソリン	1,990 cc		平成13年
合計	27						

(2) 小型ポンプ

(平成27年4月1日現在)

区 分	種別名称	年 式	性 能	
			馬 力	ポンプ級別
大洲消防署	長浜支署	昭和50年	8.2	C-1
	川上支署	昭和54年	8.2	C-1
内子消防署	本 署	平成 3年	11.7	C-1



空 白

消防团

1 構成市町消防団の沿革

1 大洲市消防団

平成の大合併までの旧市町村消防団

(ア) 大洲市消防団

- ・ 藩政当時城下町は、足軽頭を火消頭とし、町内に番太郎望および火の用心桶の設置が命ぜられた。各戸には黒ぬりのひしゃくを置かせ、火事には町内各戸ひしゃくを持参し、消火することを御法度を以って命じられたほか、強風時及び夜毎の夜廻りについても慶安4年に御法度を以ってこれを定めている。
- ・ 明治に入り、廃藩置県が行われてもこの制度は続いたが消防組規則（明治27年2月20日勅令第15号）の制定に伴い逐次町村に現分団前身の消防組織が誕生する。
- ・ 警防団令（昭和14年1月24日勅令第20号）に基づき、消防組はそれぞれ警防団と改称し、防空を併せその任務となる。
- ・ 消防団令（昭和22年5月1日勅令第185号）に基づき警防団は消防団と改称する。
- ・ 消防組織法（昭和22年12月23日法律第226号）の施行とともに自治体消防として発足する。
- ・ 昭和29年 9月 1日 昭和の大合併により大洲町・平野村・南久米村・菅田村・大川村・柳沢村・新谷村・三善村・粟津村及び上須戒村の1町9村が合併し、大洲市が誕生。消防団も大洲市消防団として、旧町村毎に分団を編成し、分団に部を置いて、体制を10分団、49部、2,187名の団員で発足する。
- ・ 昭和34年 消防団の機械化・機動力の推進により機構改革を実施し、10分団、49部、団員1,049名となる。
- ・ 昭和46年 3月 消防本部・署の設置による消防力の増加に伴い、消防団は自主的再編成を実施し、団員1,025名となる。
- ・ 昭和61年 4月 2日 消防団機構改革を実施し11分団52部、団員1,025名となる。
- ・ 昭和62年 4月 1日 大洲市消防団条例が改正施行され団員973名となる。
- ・ 昭和63年 4月 1日 大洲市消防団条例が改正施行され団員920名となる。
- ・ 平成 元年 4月 1日 大洲市消防団条例が改正施行され団員894名となる。
- ・ 平成 2年 4月 2日 大洲市消防団条例が改正施行され団員832名となる。
- ・ 平成 5年 4月 1日 大洲市消防団条例が改正施行され53部となる。
- ・ 平成15年 1月 1日 大洲市消防団条例が改正施行され団員849名となる。

歴代消防団長

氏 名	任 命 年 月 日
西 尾 松 太 郎	昭和29年 9月 1日 ~ 昭和38年 3月31日
福 住 繁 雄	昭和38年 4月 1日 ~ 昭和43年 7月 1日
尾 和 作 見	昭和43年 7月 2日 ~ 昭和49年 6月30日
寺 尾 茂 春	昭和49年 7月 1日 ~ 昭和59年 6月30日
梅 林 説 夫	昭和59年 7月 1日 ~ 昭和60年 6月20日
池 田 利 徳	昭和60年 6月21日 ~ 平成 8年 3月31日
柿 原 國 臣	平成 8年 4月 1日 ~ 平成14年 3月31日
山 本 忠	平成14年 4月 1日 ~ 平成17年 1月10日

(イ) 長浜町消防団

- ・ 昭和30年 1月 1日 昭和の大合併により長浜町・喜多灘村・櫛生村・出海村・大和村及び白滝村の1町5村が合併し、長浜町が誕生。
- ・ 昭和30年10月 1日 旧町村の各消防団は統合して長浜町消防団と改称し、7分団、22部、850名の団員で発足する。
- ・ 昭和40年10月15日 消防団の定員等条例が改正施行され515名となる。
- ・ 昭和43年10月25日 消防団の定員等条例が改正施行され450名となる。
- ・ 昭和62年 4月 1日 消防団の定員等条例が改正施行され400名となる。

歴代消防団長

氏 名	任 命 年 月 日
一 宮 亀 久 雄	昭和30年10月 1日 ~ 昭和40年10月20日
戎 忠 男	昭和40年10月21日 ~ 昭和49年 3月31日
二 宮 義 徳	昭和49年 4月 1日 ~ 昭和54年 5月31日
津 田 忠 士	昭和54年 6月 1日 ~ 平成 6年 1月31日
上 田 喜 義	平成 6年 2月 1日 ~ 平成 8年 8月31日
岡 孝 志	平成 8年 9月 1日 ~ 平成15年12月31日
西 山 和 夫	平成16年 1月 1日 ~ 平成17年 1月10日

(ウ) 肱川町消防団

- ・ 昭和22年 5月 1日 消防団令の施行に伴い、従来の警防団が発展的に解消し、肱川村消防団11分団515名で発足する。
- ・ 昭和26年 1月 1日 河辺村の分立により、7分団339名となる。
- ・ 昭和27年 4月 1日 組織の変更し4分団270名となる。
- ・ 昭和30年 2月 1日 東宇和郡貝吹村・予子林村の一部との合併が成立、5分団337名となる。
- ・ 昭和34年11月 3日 町制施行、肱川町消防団となる。
- ・ 昭和44年 4月 1日 施設、機械器具の近代化により消防団の定員等条例が改正施行され262名となる。
- ・ 昭和48年 4月 1日 消防団の定員等条例が改正施行され237名となる。

歴代消防団長

氏 名	任 命 年 月 日
池 田 萬 千 雄	昭和22年 5月 1日 ~ 昭和26年 3月31日
山 内 福 平	昭和26年 4月 1日 ~ 昭和32年 3月31日
香 川 亀 久 次 郎	昭和32年 4月 1日 ~ 昭和49年 9月 7日
山 内 壯 亮	昭和49年 9月 8日 ~ 平成 3年 3月31日
山 下 道 教	平成 3年 4月 1日 ~ 平成 9年 3月31日
三 瀬 次 男	平成 9年 4月 1日 ~ 平成15年 3月31日
富 永 武 雄	平成15年 4月 1日 ~ 平成17年 1月10日

(工) 河辺村消防団

1 消防組

明治27年 5月19日 愛媛県消防規則施行規則の制定と同時に、大洲・内子・長浜町等が公設消防組を設置する。

河辺村で消防組が設置されるのは、それから20年も遅れた大正3年、大字山鳥坂月ノ尾部落に消防組が設立されたのが最初である。その後、大正10年9月に植松・椽谷消防組第2部が設置され、翌11年に大成・菟野尾組が第4部、横山・三久保が第6部として設置される。

2 警防団

昭和14年、日華事変の拡大に伴い、戦時体制に即応するため、消防組は警防団に改組され、防空・警防の任務が加わって郷土防衛の任を負うこととなり、太平洋戦争終了まで続くこととなる。

3 消防団

- ・ 昭和22年 5月 消防団令の施行に伴い警防団は解消させ消防団と改められる。
- ・ 昭和23年 3月 7日 消防組織法が施行されるとともに消防業務は警察から市町村行政に移行する。
- ・ 昭和26年 1月 1日 河辺村発足とともに「河辺村消防団設置条例」を制定し、4分団142名で発足する。
- ・ 昭和52年 4月 1日 消防団の定員等条例が改正施行され112名となる。
- ・ 平成15年 4月 1日 消防団の定員等条例が改正施行され117名となる。

歴代消防団長

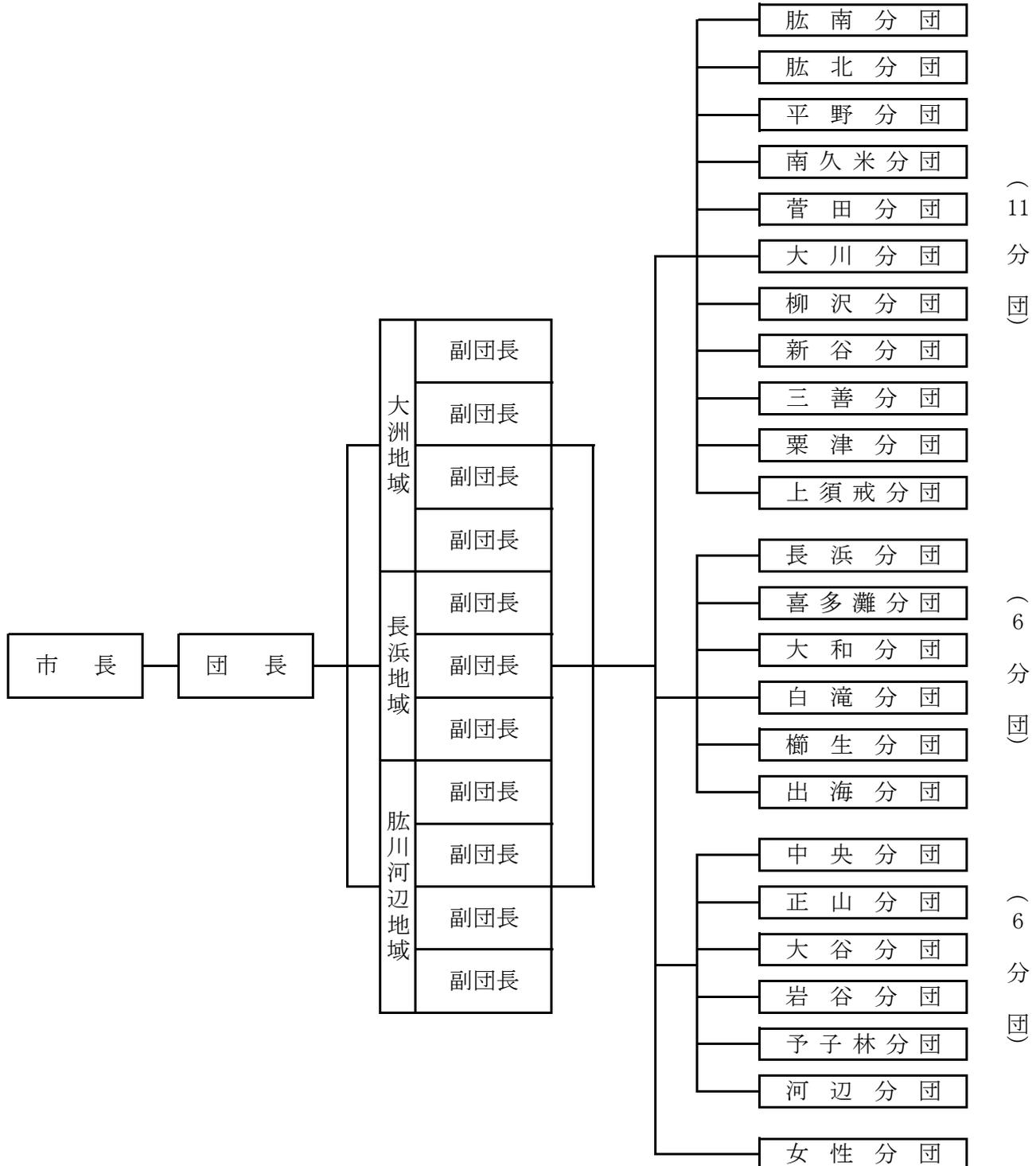
氏 名	任 命 年 月 日
向 井 猛	昭和26年 1月 1日 ~ 昭和39年 3月31日
麓 多 久 馬	昭和39年 4月 1日 ~ 昭和40年 3月31日
向 井 保	昭和40年 4月 1日 ~ 昭和53年 4月 4日
藤 岡 秀 男	昭和53年 4月 5日 ~ 昭和57年 4月 4日
山 田 邁 膨	昭和57年 4月 5日 ~ 平成 4年 5月10日
谷 本 幸 徳	平成 4年 7月20日 ~ 平成10年 4月 4日
榮 野 安 廣	平成10年 4月 5日 ~ 平成11年 4月 4日
松 本 意 思 男	平成11年 5月10日 ~ 平成17年 1月10日

(2) 平成の大合併後の消防団

(ア) 大洲市消防団

- 平成17年 1月11日 平成の大合併により、大洲市・長浜町・肱川町・河辺村の1市2町1村が合併し、新たに大洲市が誕生。消防団も大洲市消防団として、旧市町村毎に方面隊を編成し、4方面隊、27分団、1,603名の団員で発足する。
- 平成20年 4月 1日 機構改革を実施し、4方面隊、26分団、1,603名となる。
- 平成24年 4月 1日 機構改革を実施し、方面隊制を廃止、24分団となる。
- 平成26年 4月 1日 機能別消防団員制度を導入する。

1 消防団の機構



2 消防団員数

(平成27年4月1日現在)

階級別 所 属	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
団 本 部	1	11						12
女 性 分 団			1	1	2	4	18	26
大 洲 地 域			11	11	49	129	640	840
長 浜 地 域			6	6	21	62	231	326
肱川河辺地域			6	6	12	30	217	271
合 計	1	11	24	24	84	225	1,106	1,475

※団員に機能別消防団員を含む

3 歴代消防団長

(平成27年4月1日現在)

氏 名	任 命 年 月 日
山 本 忠	平成 17年 1月 11日 ~ 平成 24年 3月 31日
中 川 一 夫	平成 24年 4月 1日 ~ 現 在

2 内子町消防団

平成の大合併までの旧町村消防団

(ア) 内子町消防団

内子地方においても、明治の末期から大正のはじめにかけて、各町村に私設ながらも消防組が設けられる。

消防組は地域の必要に応じ、住民の努力で自治的に組織されてきた。これを基盤として私設消防組から公設消防組となり、やがて町村を単位とした消防組織となり、部制をとるようになる。

しかし、指導監督は警察行政に属することとなり、消防組を公的に認める公設消防組の認可や出初式の観閲、表彰などは県警察部長、警察署長によって行われる。

昭和の大合併以前の旧町村消防組の沿革は次のとおりである。

1 内子町

- ・ 明治 29 年 従来の私設的消防組を統合内子町消防組とする。
- ・ 大正 3 年 私設消防大正会を設立する。
- ・ 大正 9 年 大正会を内子町消防組に統合する。
- ・ 昭和 14 年 勅令 25 号により内子町警防団となる。

2 五城村

- ・ 明治 43 年 岡町有志の寄付により、金 350 円にて手押し腕用ポンプを購入、私設岡町消防組を組織、岡町消防組を五城消防組と改称する。
- ・ 大正 13 年 公設消防組として認可を受ける。
- ・ 昭和 5 年 五城消防組と和田消防組が統合部制となる。
- ・ 昭和 14 年 五城消防組を解散、五城村警防団となる。

3 大瀬村

- ・ 大正 6 年 成留屋（成屋）宇都宮長市の寄付により 3 号ポンプ 1 台を購入する。
- ・ 大正 8 年 成留屋（成屋）に私設消防組織を組織する。
- ・ 大正 12 年 川登消防組を統合し、公設消防組として認可を受ける。
- ・ 昭和 14 年 勅令により大瀬村警防団となる。

4 立川村

- ・ 明治 14 年 茶谷に消防組が生まれる。
- ・ 大正 10 年 立川村消防組を設立する。
- ・ 大正 14 年 知事訓令により公設消防組として認可を受ける。
- ・ 昭和 14 年 立川村警防団となる。

5 満穂村

- ・ 大正 5 年 満穂村消防組を設置し、同年私設消防組を石畳に設置する。
- ・ 大正 15 年 満穂村消防組に石畳、論田私設消防組を編入し公設消防組として認可を受ける。
- ・ 昭和 14 年 満穂村警防団となる。

昭和 30 年 1 月 1 日、昭和の大合併により内子町・五城村・大瀬村・立川村及び満穂村の 1 町 4 村が合併し、内子町が誕生。消防団も内子町消防団として、旧町村毎に分団を編成し、分団に部を置いて、体制を 5 分団、25 部、815 名の団員で発足する。

- ・ 昭和 32 年 4 月 1 日 消防団員の定員等条例が改正施行され 730 名となる。
- ・ 昭和 36 年 4 月 1 日 消防団員の定員等条例が改正施行され 685 名となる。
- ・ 昭和 40 年 4 月 1 日 消防団員の定員等条例が改正施行され 655 名となる。
- ・ 昭和 48 年 4 月 1 日 消防団員の定員等条例が改正施行され 600 名となる。

- ・ 昭和60年 4月 1日 消防団員の定員等条例が改正施行され500名となる。
- ・ 平成11年 4月 1日 消防団員の定員等条例が改正施行され455名となる。
- ・ 平成12年 4月 1日 消防団員の定員等条例が改正施行され448名となる。
- ・ 平成13年 4月 1日 消防団員の定員等条例が改正施行され430名となる。
- ・ 平成15年 4月 1日 消防団員の定員等条例が改正施行され440名となる。

歴代消防団長

氏 名	任 命 年 月 日
田 中 種 和 賀	昭和30年 3月 8日 ~ 昭和48年 4月 1日
中 野 辰 恵	昭和48年 4月 2日 ~ 昭和58年 4月 1日
大 森 寅 喜	昭和58年 4月 2日 ~ 昭和62年 4月 1日
西 谷 平 三 郎	昭和62年 4月 2日 ~ 平成 3年 4月 1日
河 野 完 一 朗	平成 3年 4月 2日 ~ 平成 7年 4月 1日
中 田 一 生	平成 7年 4月 2日 ~ 平成10年 1月29日
成 川 久 喜	平成10年 1月30日 ~ 平成13年 8月20日
入 江 英 昭	平成13年 9月10日 ~ 平成16年12月31日

(イ) 五十崎町消防団

昭和の大合併以前の旧町村消防組の沿革は次のとおりである。

1 五十崎町

- ・ 従来、各部落に消防組が設けられており、整備は不完全ながら従事していたが、時勢に適合しないので、五十崎村消防組諸手当給与規定を制定してその筋の許可を受け、大正3年に金700円で腕用ポンプ2台、法被、その他これらに伴う設備をして消防組を設置する。その後、古田・大久喜にも消防組を結成する。
- ・ 昭和14年 1月24日 警防団令に基づき、消防組は警防団と改称して消防、防犯等にも尽力する。
- ・ 昭和22年 5月 1日 消防団令に基づき、警防団は消防団と改称する。

2 天神村

- ・ 従来、平岡組、柿原組、宿間組等の私設消防組が組織されていた。
- ・ 大正10年10月10日 天神村会の議決に基づき、その筋の許可を受けて公設消防組を設置し、第1部・第2部を置く。
- ・ 昭和14年 1月24日 警防団令に基づき、消防組は警防団と改称して消防、防犯等にも尽力する。
- ・ 昭和22年 5月 1日 消防団令に基づき、警防団は消防団と改称する。

3 御祓村

- ・ 従来、川上組、北浦組、成内組、藤社組等の私設消防組が組織されており、各消防組のポンプを保有していた。
- ・ 大正11年 4月 1日 御祓村会の議決に基づきその筋の許可を受けて公設消防組を設置する。
- ・ 昭和14年 1月24日 警防団令に基づき、消防組は警防団と改称して消防・防犯等にも尽力する。
- ・ 昭和22年 5月 1日 消防団令に基づき、警防団は消防団と改称する。

昭和29年 9月 1日、昭和の大合併により五十崎町、天神村、御祓村の1町2村が合併し五十崎町が誕生。消防団も五十崎町消防団として、旧町村毎に分団を編成し、新たに消防団本部を設け、分団に部を置いて体制を3分団16部、486名の団員で発足する。

- ・ 昭和46年10月 1日 消防団の定員等条例が改正施行され団員300名となる。
- ・ 昭和49年12月 1日 消防団機構改革が実施され、4分団20部、団員300名となる。
- ・ 昭和61年 4月 1日 消防団機構改革が実施され、4分団18部、団員240名となる。
- ・ 平成 6年 4月 1日 消防団機構改革が実施され、5分団18部、団員240名となる。

歴代消防団長

氏 名	任 命 年 月 日
池 田 保 一	昭和29年 9月 1日 ~ 昭和37年 8月31日
井 口 重 雄	昭和37年 9月 1日 ~ 昭和47年 8月31日
森 永 隆 男	昭和47年 9月 1日 ~ 昭和53年12月 1日
岡 田 幸 利	昭和53年 4月 2日 ~ 昭和61年12月 1日
瀧 宮 義 孝	昭和61年12月 2日 ~ 平成 7年 3月31日
中 岡 芳 雄	平成 7年 4月 1日 ~ 平成13年 3月31日
上 岡 豊 秋	平成13年 4月 1日 ~ 平成16年12月31日

(ウ) 小田町消防団

従来の私設消防隊を強化するため、大正元年小田町村に、大正5年参川村に、大正11年田渡村にそれぞれ公設消防組が発足する。

- ・ 昭和 8年 小田町村大字寺村、三井長太郎家屋に火災が発生し2棟全焼する。火はさらに隣接する電柱に延焼し、消火活動中の副組頭中嶋長次に高圧3,000ボルトの電線が落下し、殉職し尊い命を失い町民を悲しませた。この惨事により消防活動の強化を図るため腕用ポンプ5台を購入する。また、副組頭中嶋長次の殉職により、小田町村初の村民葬が挙行される。
- ・ 昭和14年 勅命第25号をもって消防組を警防団と改称する。
- ・ 昭和22年 消防団令により警防団を消防団と改称する。
- ・ 昭和30年 昭和の大合併により、参川村・小田町村・田渡村の3村が合併し、小田町が誕生。消防団も小田町消防団として、旧村毎に分団を編成し、分団に部を置いて体制を3分団、団員定数418名として発足する。
- ・ 昭和33年 1月 愛媛県知事表彰 (竿頭綬)を受賞する。
- ・ 昭和34年 1月 日本消防協会会長表彰 (竿頭綬)を受賞する。
- ・ 昭和35年 1月 愛媛県知事表彰 (優良団体)を受賞する。
- ・ 昭和35年 3月 愛媛県消防操法大会3位 (小型ポンプの部)となる。

- ・ 昭和41年 団員定数を348名に改正する。
- ・ 昭和47年 4月 団員定数を300名に改正する。
- ・ 昭和47年 9月 愛媛県消防操法大会3位（小型ポンプの部）となる。
- ・ 昭和54年 1月 日本消防協会会長表彰（表彰旗）を受賞する。
- ・ 昭和55年 9月 愛媛県消防操法大会5位（小型ポンプの部）となる。
- ・ 昭和58年 1月 愛媛県消防協会会長表彰（竿頭綬）を受賞する。
- ・ 昭和62年 6月 団員定数を275名に改正する。
- ・ 昭和63年 1月 日本消防協会会長表彰（竿頭綬）を受賞する。
- ・ 昭和63年 9月 団員定数を270名に改正する。
- ・ 平成2年 1月 愛媛県消防協会会長表彰（竿頭綬）を受賞する。
- ・ 平成7年 3月 消防庁長官表彰（竿頭綬）を受賞する。
- ・ 平成10年 5月 愛媛県知事表彰（竿頭綬）を受賞する。
- ・ 平成10年 9月 愛媛県消防操法大会5位（小型ポンプの部）となる。
- ・ 平成12年 9月 愛媛県消防操法大会5位（小型ポンプの部）となる。
- ・ 平成15年 4月 1日 女性消防団員を2名任用する。
- ・ 平成16年 2月 3日 日本消防協会会長表彰（竿頭綬）を受賞する。

歴代消防団長

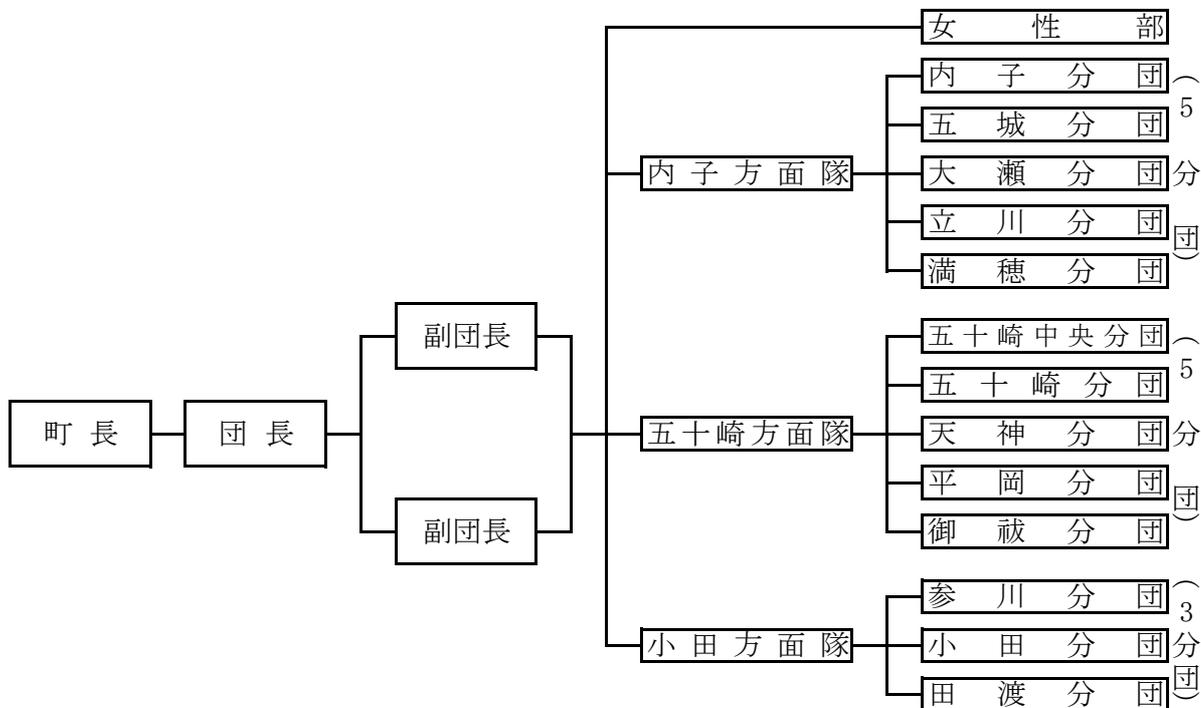
氏 名	任 命 年 月 日
露 口 牛 夫	昭和30年 3月 5日 ~ 昭和34年12月 7日
河 野 金 三 郎	昭和34年12月 8日 ~ 昭和41年 1月21日
西 岡 正 好	昭和41年 1月22日 ~ 昭和47年 3月 1日
山 岡 光 盛	昭和47年 3月 2日 ~ 昭和56年 2月10日
銀 岡 勝	昭和56年 2月11日 ~ 昭和59年 3月31日
北 山 薫 利	昭和59年 4月 1日 ~ 昭和63年 3月31日
平 岡 喜 代 志	昭和63年 4月 1日 ~ 平成 元年 9月30日
酒 井 忠 義	平成 元年10月 1日 ~ 平成 8年 3月31日
山 本 明 美	平成 8年 4月 1日 ~ 平成14年 3月31日
林 公 雄	平成14年 4月 1日 ~ 平成16年 3月31日
藤 原 晴 夫	平成16年 4月 1日 ~ 平成16年12月31日

(2) 平成の大合併からの消防団

(ア) 内子町消防団

- 平成17年 1月 1日 平成の大合併により、内子町・五十崎町・小田町の3町が合併し、新たに内子町が誕生。消防団も内子町消防団として、旧町村毎に方面隊を編成し、3方面隊、13分団、950名で発足する。
- 平成21年10月 1日 消防団員の定員等条例が改正施行され900名となる。
- 平成25年10月 1日 消防団員の定員等条例が改正施行され850名となる。

1 消防団の機構



2 消防団員数

(平成27年4月1日現在)

階級別 所 属	団 長	副団長	副 団 長 格		分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
			方面 隊長	副方面 隊長						
団 本 部	1	2								3
女 性 部							1	2	12	15
内子方面隊			1	1	5	5	22	70	281	385
五十崎方面隊			1	1	5	4	17	38	137	203
小田方面隊			1	1	3	3	10	33	147	198
合 計	1	2	3	3	13	12	50	143	577	804

3 歴代消防団長

(平成27年4月1日現在)

氏 名	任 命 年 月 日
入 江 英 昭	平成17年1月1日 ~ 平成19年3月31日
上 岡 豊 秋	平成19年4月1日 ~ 平成22年3月31日
山 田 定 永	平成22年4月1日 ~ 平成22年4月19日
清 水 勇 二	平成22年4月20日 ~ 平成24年3月31日
久 保 文 男	平成24年4月1日 ~ 平成26年3月31日
高 橋 賢 次	平成26年4月1日 ~ 現在

2 市町別消防団保有機械数

(平成27年4月1日現在)

市町	種別 所属	ポンプ車	小型ポンプ積載車	小型ポンプ
		大洲市	大洲地域	6台
	長浜地域	2台	18台	22台
	肱川河辺地域		9台	23台
	小計	8台	73台	94台
内子町	内子方面隊	2台	23台	23台
	五十崎方面隊	1台	16台	18台
	小田方面隊	1台	11台	12台
	小計	4台	50台	53台
合	計	12台	123台	147台

3 市町別消防団員定数

(平成27年4月1日現在)

団名	階級 所属	団長	副団長	副団長格		分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
				方面隊長	副方面隊長						
大洲市消防団	団本部	1	11								12
	女性分団					1	1	3	8	54	67
	大洲地域					11	11	49	128	627	826
	長浜地域					6	6	21	63	268	364
	肱川河辺地域					6	6	12	30	280	334
	小計	1	11			24	24	85	229	1,229	1,603
内子町消防団	団本部	1	2								3
	女性部							1	2	18	21
	内子方面隊			1	1	5	5	22	70	294	398
	五十崎方面隊			1	1	5	4	17	38	149	215
	小田方面隊			1	1	3	3	10	33	162	213
	小計	1	2	3	3	13	12	50	143	623	850
合	計	2	13	3	3	37	36	135	372	1,852	2,453

4 消防団員年齢別数

(平成27年4月1日現在)

所属		年齢									計	平均年齢
		20歳未満	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳以上		
大洲市消防団	団本部							3	1	8	12	55.50
	女性分団			2		3		3	11	7	26	49.65
	大洲地域	4	17	59	126	182	152	124	96	80	840	41.37
	長浜地域	0	5	33	33	55	37	55	56	52	326	43.60
	肱川河辺地域	1	7	18	43	48	32	42	27	53	271	43.34
	小計	5	29	112	202	288	221	227	191	200	1,475	44.29
内子町消防団	団本部								1	2	3	58.00
	女性部		1		2	2	4	1	4	1	15	43.00
	内子方面隊		4	19	53	78	84	64	45	38	385	42.00
	五十崎方面隊		11	18	31	55	30	29	16	13	203	39.00
	小田方面隊		5	4	15	34	36	37	35	32	198	45.00
	小計		21	41	101	169	154	131	101	86	804	42.00
合計		5	50	153	303	457	375	358	292	286	2,279	43.15

5 消防団員勤続年数

(平成27年4月1日現在)

所属		年齢							計
		5年未満	5年	10年	15年	20年	25年	30年以上	
大洲市消防団	団本部					2	4	6	12
	女性分団	9	5	12					26
	大洲地域	208	191	158	138	94	31	20	840
	長浜地域	67	55	59	48	48	40	9	326
	肱川河辺地域	41	36	60	44	46	23	21	271
	小計	325	287	289	230	190	98	56	1,475
内子町消防団	団本部							3	3
	女性部	7	2	6					15
	内子方面隊	71	72	95	50	61	19	17	385
	五十崎方面隊	48	46	36	31	27	9	6	203
	小田方面隊	18	24	37	36	41	21	21	198
	小計	144	144	174	117	129	49	47	804
合計		469	431	463	347	319	147	103	2,279



6 消防団員年報酬額

(平成27年4月1日現在)

市町別	階級	団 長	副団長	副団長格		分団長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	機 能 別 消 防 団 員
				方 面 隊 長	副 方 面 隊 長						
大 洲 市		150,000	120,000			64,000	45,000	41,000	31,000	25,000	12,500
内 子 町		90,000	64,000	64,000	64,000	52,000	38,000	35,000	25,500	15,000	

※大洲市団員の条例上の名称は「基本消防団員」 (単位 円)

7 消防団員出動手当額

(平成27年4月1日現在)

市町別	諸手当	水・火災出動手当	警 戒 出 動 手 当	訓 練 出 動 手 当
内 子 町	1,800円	1,800円	1,350円	

8 平成26年火災出動状況

市町別		区分	火 災 出 動 件 数	出 動 延 人 員	平 均 出 動 人 員
大 洲 市	大 洲 地 域		7 件	259 人	37.0 人
	長 浜 地 域		件	人	人
	肱川河辺地域		1 件	109 人	109.0 人
	小 計		8 件	368 人	46.0 人
内 子 町	内 子 方 面 隊		5 件	311 人	62.2 人
	五 十 崎 方 面 隊		1 件	89 人	89.0 人
	小 田 方 面 隊		2 件	202 人	101.0 人
	小 計		8 件	602 人	75.3 人
合 計			16 件	970 人	60.6 人



9 消防団員の公務による死傷者数

市町別		種別	小 計		火 災		風 水 害		演 習 訓 練		特 別 警 戒		捜 索		そ の 他	
		年	26	25	26	25	26	25	26	25	26	25	26	25	26	25
大 洲 市	大 洲 地 域	死 者														
		負 傷 者	2	1		1	1		1							
	長 浜 地 域	死 者														
		負 傷 者														
	肱川河辺地域	死 者														
		負 傷 者	1		1											
小 計	死 者															
	負 傷 者	3	1	1	1	1		1								
内 子 町	内子方面隊	死 者														
		負 傷 者														
	五十崎方面隊	死 者														
		負 傷 者														
	小田方面隊	死 者														
		負 傷 者														
小 計	死 者															
	負 傷 者															
合 計	死 者															
	負 傷 者	3	1	1	1	1		1								

予 防

1 火災の概況

区 分	単位	平成26年	平成25年	増 減	
内 訳	出 火 件 数	件	27	31	△ 4
	建 物	件	14	15	△ 1
	林 野	件	2	2	0
	車 両	件	5	3	2
	船 舶	件			
	航 空 機	件			
	そ の 他	件	6	11	△ 5
内 訳	焼 損 棟 数	棟	21	23	△ 2
	全 焼	棟	6	6	0
	半 焼	棟	4	1	3
	部 分 焼	棟	4	4	0
	ぼ や	棟	7	12	△ 5
建 物 焼 損 床 面 積	m ²	1,005	475	530	
建 物 焼 損 表 面 積	m ²	12	19	△ 7	
林 野 焼 損 面 積	a	1	16	△ 15	
死 者	人	3	1	2	
負 傷 者	人	2	1	1	
3 0 日 死 者	人				
内 訳	り 災 世 帯 数	世帯	11	7	4
	全 損	世帯	3	2	1
	半 損	世帯	1		1
	小 損	世帯	7	5	2
り 災 人 員	人	20	16	4	
内 訳	焼 損 額	千円	33,801	23,913	9,888
	建 物	千円	15,208	21,693	△ 6,485
	林 野	千円			0
	車 両	千円	1,006	276	730
	船 舶	千円			
	航 空 機	千円			
	そ の 他	千円	17,587	1,944	15,643
出 火 率	件	4.2	4.8	△ 0.6	

※ △～減 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

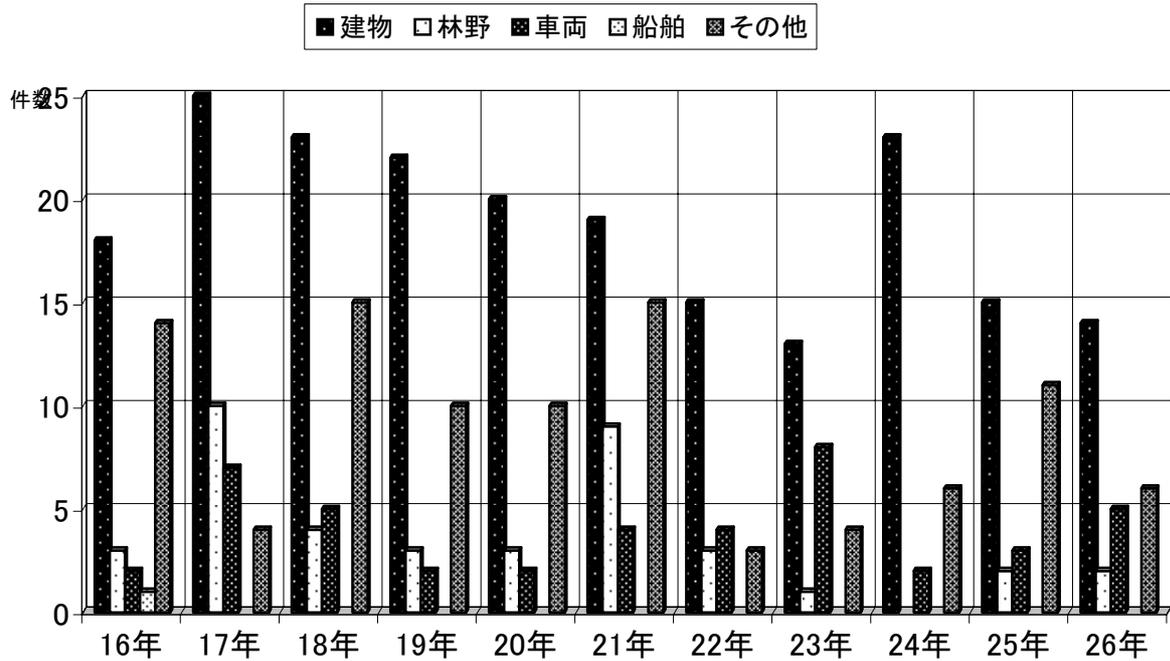
2 平成26年市町別火災概況

区分 市町別	火 災 種 別						焼 損 面 積			死 傷 者			焼損 棟数	り災 世帯 数	損 害 額 (千円)	
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	その他	建物焼損	建物焼損	林野(a)	死 者	負傷者	30日 死 者			総 額	内 建 物 火 災
							床 面 積 (m^2)	表 面 積 (m^2)								
大 洲 市	18	8	2	4		4	557	1	1	2	1		11	6	8,286	7,530
内 子 町	9	6		1		2	448	11		1	1		10	5	25,515	7,678
合 計	27	14	2	5		6	1,005	12	1	3	2		21	11	33,801	15,208

3 市町別月別出火件数

年別	市町別	月別												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
平成 26年	大洲市		3	1	2	3		2			4	1	2	18
	内子町		2		1	3			1				2	9
	合計		5	1	3	6		2	1		4	1	4	27
平成 25年	大洲市	2	2	1	4	1	1	3	2	1	2		3	22
	内子町	1	3		2	3								9
	合計	3	5	1	6	4	1	3	2	1	2		3	31

4 火災種別出火件数の推移



年種別	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
建物	18	25	23	22	20	19	15	13	23	15	14
林野	3	10	4	3	3	9	3	1		2	2
車両	2	7	5	5	2	4	4	8	2	3	5
船舶	1										
その他	14	4	15	8	10	15	3	4	6	11	6
合計	38	46	47	38	35	47	25	26	31	31	27

5 四季別出火状況

四季別	年別	平成26年				平成25年			
		出火件数(件)	割合(%)	損害額(千円)	割合(%)	出火件数(件)	割合(%)	損害額(千円)	割合(%)
春季	3月～5月	10	37.1	3,430	10.2	11	35.5	2,186	9.2
夏季	6月～8月	3	11.1	21,056	62.3	6	19.3	2,254	9.4
秋季	9月～11月	5	18.5	3,866	11.4	3	9.7	439	1.8
冬季	12月～2月	9	33.3	5,449	16.1	11	35.5	19,034	79.6
合計		27	100.0	33,801	100.0	31	100.0	23,913	100.0

6 出火件数及び損害額の推移

年 別 \ 区 分	出火件数(件)	損 害 額 (千円)	1件当たりの損害額 (千円)
平成 16 年	38	42,012	1,106
平成 17 年	46	50,890	1,106
平成 18 年	47	43,169	918
平成 19 年	38	67,287	1,771
平成 20 年	35	123,296	3,523
平成 21 年	47	47,887	1,019
平成 22 年	25	27,931	1,117
平成 23 年	26	24,975	961
平成 24 年	31	44,275	1,428
平成 25 年	31	23,913	771
平成 26 年	27	33,801	1,252

7 平成26年出火原因別件数及び損害額

区 分	出火件数 (件)	割 合 (%)	損害額 (千円)	割 合 (%)
た ば こ	4	14.8%	96	0.30%
ガ ス テ ー ブ ル	2	7.4%	235	0.70%
排 気 管	2	7.4%	611	1.80%
た き 火	2	7.4%	49	0.10%
不 明	5	18.5%	7,399	21.90%
そ の 他	12	44.5%	25,411	75.20%
合 計	27	100.0%	33,801	100.00%

8 初期消火の対応状況

(平成 26年)

初期消火用具 効 果	消火器	消火栓	水バケツ	寝具・衣類 等をかいた	水道、浴 槽等の水 をかいた	その他	計
効 果 有	5			1	3	2	11
効 果 無	1		2		4	1	8

9 建物火災の火元用途別の出火状況

用途別 年 別	住 宅 (併用含む)	作業場 工 場	倉 庫 倉 庫 納 物 置	乾燥場	その他	合 計
平成26年	10		4			14
平成25年	5	4	1		5	15

10 平成26年出火原因別火災発生状況

原 因	件 数	主 な 経 過	主 な 着 火 物
た ば こ	4	火源が転倒落下する 不適當なところに捨て置く	合成樹脂床材 落葉
ガ ス テ ー ブ ル	2	考え違いにより使用を誤る 火源が動いて接触する	合成樹脂と成形品 可燃性固体類
排 気 管	2	可燃物が火源の上に転倒落下する 可燃物が動いて火源に触れる	第2石油類 その他
た き 火	2	遠くへ飛び火する 引火する	LPG 枯草
不 明	5	不明	木切れ 不明
そ の 他	12	火の粉が散る遠くへ飛び火する 不適當なところに捨て置く	枯草 衣類

11 市町別・署所別防火対象物数

市町別・署所別 区 分		大 洲 市				内 子 町			合 計
		大 洲 消 防 署				内 子 消 防 署			
		本 署	長 支 署	浜 支 署	川 上 支 署	本 署	小 田 出 張 所		
1項	イ 劇 場 等	1	1			2	1	1	3
	ロ 公 会 堂 等	60	37	14	9	50	31	19	110
2項	イ キャバレー等								
	ロ 遊 技 場 等	6	5	1		1	1		7
	ハ 性 風 俗 施 設 ニ カラオケボックス等	2	2						2
3項	イ 料 理 店 等	8	7	1		3	2	1	11
	ロ 飲 食 店	37	35	2		5	5		42
4項	物品販売店舗等	92	86	6		22	19	3	114
5項	イ 旅 館 ・ ホ テ ル 等	31	23	2	6	17	16	1	48
	ロ 共 同 住 宅 等	264	238	18	8	55	51	4	319
6項	イ 病 院 等	43	37	4	2	7	5	2	50
	ロ グループホーム等	22	17	3	2	12	10	2	34
	ハ 社 会 福 祉 施 設 等	35	27	5	3	11	11		46
	ニ 幼 稚 園 等	7	5	1	1	4	3	1	11
7項	学 校	94	68	15	11	40	35	5	134
8項	図 書 館 等	4	2	1	1	6	6		10
9項	イ 特 殊 浴 場								
	ロ 公 衆 浴 場	3	3						3
10項	停 車 場 等					1	1		1
11項	神 社 ・ 寺 院 等	56	46	4	6	8	8		64
12項	イ 工 場 ・ 作 業 場	246	176	50	20	167	128	39	413
	ロ ス タ ジ オ								
13項	イ 駐 車 場 等	26	18	3	5	13	12	1	39
	ロ 航 空 機 格 納 庫								
14項	倉 庫	203	132	51	20	76	64	12	279
15項	事 務 所 等	365	290	41	34	73	57	16	438
16項	イ 特 定 複 合 用 途	232	187	30	15	103	90	13	335
	ロ 非 特 定 複 合 用 途	141	113	19	9	55	52	3	196
17項	文 化 財	16	15		1	12	12		28
合 計		1,994	1,570	271	153	743	620	123	2,737

※ 延べ面積150㎡以上を計上したもの。(但し17項の文化財はすべて計上した。)



12 防火管理実施状況

(平成27年3月31日現在)

区 分		項 目	対 象 数	防 火 管 理 者 選 任 届 出 数	消 防 計 画 届 出 数
1項	イ	劇 場 等	3	3	3
	ロ	公 会 堂 等	83	81	81
2項	イ	キ ャ バ レ ー 等			
	ロ	遊 技 場 等	7	6	6
	ハ	性 風 俗 施 設			
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	2	2	2
3項	イ	料 理 店 等	10	10	10
	ロ	飲 食 店	37	34	33
4項		物 品 販 売 店 舗 等	68	62	62
5項	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	20	20	20
	ロ	共 同 住 宅 等	38	38	36
6項	イ	病 院 等	19	19	19
	ロ	グ ル ー プ ホ ー ム 等	30	29	29
	ハ	社 会 福 祉 施 設 等	30	30	30
	ニ	幼 稚 園 等	7	7	7
7項		学 校	36	36	35
8項		図 書 館 等	5	4	4
9項	イ	特 殊 浴 場			
	ロ	公 衆 浴 場	2	2	2
10項		停 車 場 等			
11項		神 社 ・ 寺 院 等	6	6	6
12項	イ	工 場 ・ 作 業 場	21	21	21
	ロ	ス タ ジ オ			
13項	イ	駐 車 場 等			
	ロ	航 空 機 格 納 庫			
14項		倉 庫	1	1	1
15項		事 務 所 等	34	34	34
16項	イ	特 定 複 合 用 途	99	91	91
	ロ	非 特 定 複 合 用 途	6	6	6
17項		文 化 財	3	3	3
合 計			567	545	541



13 平成26年広報実施状況

種別		月別												合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
大洲消防署	本署	防火講習	1	2	4				2	2	2	2	1	1	17
		消防教室	11	16	20	7	9	38	31	12	25	16	24	24	233
		放送広報	1	1									2	2	6
		車両広報	12	2	16	5	5	2	8		6	12	10	17	95
		印刷物広報													
		マスコミ広報													
	長浜支署	防火講習	1	2				1			1		1		6
		消防教室	2	3		1	7	7	4		4	1	6	1	36
		放送広報													
		車両広報	14	7	15	8	5	2	5	2	13	15	26	15	127
		印刷物広報													
		マスコミ広報													
	川上支署	防火講習		1											1
		消防教室	2	1	2	1	3	5	4		5	5		4	32
		放送広報	5	10	6	9	15	7	8	8	9	4	6	12	99
		車両広報	17	12	14	12	9	8	8	4	11	8	15	6	124
		印刷物広報													
		マスコミ広報													
内子消防署	本署	防火講習	1									1	2	4	
		消防教室	4	10	3	4	12	21	16	4	4	8	15	10	111
		放送広報			1								1		2
		車両広報		1	10	3	1				3	1	2	9	30
		印刷物広報													
		マスコミ広報													
	小田出張所	防火講習							1		1	2	2		6
		消防教室	2	1		1	3	4	6	1	2	2	6		28
		放送広報													
		車両広報		3	7	3	1				6	2	6	9	37
		印刷物広報													
		マスコミ広報													
合計	防火講習	3	5	4	0	0	1	3	2	4	4	5	3	34	
	消防教室	21	31	25	14	34	75	61	17	40	32	51	39	440	
	放送広報	6	11	7	9	15	7	8	8	9	4	9	14	107	
	車両広報	43	25	62	31	21	12	21	6	39	38	59	56	413	
	印刷物広報														
	マスコミ広報														

14 各種申請届出事務処理状況

(平成26年)

区	分	件数
	建築物確認同意(計画通知含む)	78
	危険物製造所等設置、変更許可	20
	危険物製造所等完成検査	18
	危険物製造所等完成検査前検査	5
	危険物仮貯蔵、仮取扱承認	5
	危険物製造所等仮使用承認	7
	危険物製造所等廃止届出	10
	危険物保安監督者選任、解任届出	15
	危険物製造所等種類、数量変更届出	3
	危険物製造所等譲渡引渡届出	
	危険物製造所等設置者、名称、地名地番変更届出	9
	防火管理者選任、解任届出	130
	消防計画作成届出	166
	工事整備対象設備等着工届出	57
	消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届出	157
	消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告	1,050
	防火対象物点検結果報告	73
	り災証明、その他事実の証明	12
	その他	24
合	計	1,839

15 市町別建築同意及び計画通知処理状況

(平成26年)

市町別 区分	大 洲 市	内 子 町	合 計
専 用 住 宅	6	2	8
住 宅 以 外	51 (25)	19 (9)	70 (34)
合 計	57 (25)	21 (9)	78 (34)

(注) () 内の数は、延面積300㎡以上の規模を掲載したもの。

16 危険物施設数の推移

(年度末数を計上)

製造所等の別 調査年	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					合 計	事 業 所	
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所			小 計
平成17年度		29	28	4	88	17	34	3	203	99 (5)	2	1	32	1	135 (5)	338 (5)	221
平成18年度		29	30	4	84	17	32	2	198	97 (5)	2	1	30	1	131 (5)	329 (5)	218
平成19年度		27	30	4	83	15	31	2	192	97 (5)	2	1	31	1	132 (5)	324 (5)	217
平成20年度		25	29	4	82	15	31	2	188	96 (6)	2	1	29	1	129 (6)	317 (6)	212
平成21年度		24	29	4	80	15	32	2	186	93 (8)	2	1	25	1	122 (8)	308 (8)	212
平成22年度		24	29	4	75	16	34	2	184	89 (10)	2	1	24	1	117 (10)	301 (10)	212
平成23年度		23	28	4	70	14	33	2	174	88 (11)	2	1	24	1	116 (11)	290 (11)	209
平成24年度		22	28	4	64	14	34	2	168	84 (11)	2	1	22	1	110 (11)	279 (11)	198
平成25年度		22	27	4	62	14	36	2	167	83 (11)	2	1	21	1	108 (11)	275 (11)	195
平成26年度		23	27	4	62	13	34	2	165	81 (11)	2	1	20	1	105 (11)	270 (11)	190

(注) ()内の数は、完全セルフ給油取扱所を再掲したもの。



17 市町別・署所別危険物施設数

(平成27年3月31日現在)

市町別 区分		大 洲 市				内 子 町			合 計
		大 洲 消 防 署				内 子 消 防 署			
		本 署	長 浜 支 署	川 上 支 署		本 署	小 田 出 張 所		
合 計		195 (7)	118 (5)	56 (2)	21	75 (4)	58 (4)	17	270 (11)
製 造 所									
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	12	7	5		11	6	5	23
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	22	9	11	2	5	4	1	27
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	3	3			1	1		4
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	48	38	5	5	14	12	2	62
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	8	3	3	2	5	3	2	13
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	25	9	10	6	9	7	2	34
	屋 外 貯 蔵 所	2		1	1				2
	小 計	120	69	35	16	45	33	12	165
取 扱 所	給 油 取 扱 所	57 (7)	35 (5)	17 (2)	5	24 (4)	20 (4)	4	81 (11)
	第 一 種 販 売 取 扱 所	2	2						2
	第 二 種 販 売 取 扱 所	1	1						1
	一 般 取 扱 所	14	11	3		6	5	1	20
	移 送 取 扱 所	1		1					1
	小 計	75 (7)	49 (5)	21 (2)	5	30 (4)	25 (4)	5	105 (11)

(注) ()内の数は、完全セルフ給油取扱所を再掲したもの。



18 危険物施設事務処理状況

(平成26年度)

区 分	許 可		完 成 検 査		完成検査前検査		廃止等
	設 置	変 更	設 置	変 更	水 張	水 圧	
製 造 所							
屋 内 貯 蔵 所	1		1				
屋外タンク貯蔵所							
屋内タンク貯蔵所	1		1				1
地下タンク貯蔵所	1	1	1	1			1
簡易タンク貯蔵所							1
移動タンク貯蔵所	2	3	2	3			3
屋 外 貯 蔵 所							
給 油 取 扱 所		9		7		5	2
第一種販売取扱所							
第二種販売取扱所							
一 般 取 扱 所	2		1	1			2
移 送 取 扱 所							
合 計	7	13	6	12		5	10

19 危険物手数料徴収状況

(平成26年度)

区 分			金 額
製造所等の許可	許 可	設 置	215,000 円
		変 更	286,000 円
完 成 検 査	完 成 検 査		228,000 円
完成検査前検査	完成検査前検査	水 張	円
		水 圧	55,000 円
仮 使 用 承 認 手 数 料			38,000 円
仮 貯 蔵 手 数 料			22,000 円
仮 取 扱 手 数 料			円
そ の 他 (少 量 危 険 物 タ ン ク 水 張 検 査)			円
合 計			844,000 円

消 防

1 平成26年出動状況

※ 当表は出動回数・人員数の状況であり、災害発生件数とは異なります。

署・支署別 区分	大洲消防署						内子消防署				合計	
	本署		長浜支署		川上支署		本署		小田出張所			
	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員
火災	10	115	3	20	1	3	6	56	2	22	22	216
救急業務	1,756	5,102	397	1,206	211	620	656	2,008	157	471	3,177	9,407
救助活動	24	129	3	16	2	9	11	60			40	214
風水害等の 災害	11	51					1	5	1	3	13	59
演習訓練	129	912	135	544	15	53	35	166	2	4	316	1,679
広報指導	399	768	179	679	191	559	279	919	78	239	1,126	3,164
警防調査	70	192	68	260	113	331	62	231	68	204	381	1,218
火災調査	20	61	4	11	1	1	13	50	3	19	41	142
特別警戒	4	12	3	4	2	6	5	15	2	8	16	45
捜索											0	0
予防査察	191	505	81	302	85	253	133	507	73	216	563	1,783
その他	36	193	10	42	7	35	20	112	5	16	78	398
うち火災の 誤報・誤認 いたずら等			2	7			1	5			3	12

2 平成26年月別火災等の出動状況

※ 当表は出動回数・人員数の状況であり、災害発生件数とは異なります。

(1) 組合管轄内

区分	月別	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	計
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
火災	建物		1		1	1		2			3	1	3	12
	林野		1					1						2
	車両				1	2			1				1	5
	その他		1	1					1					3
その他	警戒		2	5	1	4	6	7	1	6	6	2	6	46
	危険排除	6	1					2	1					10

(2) 大洲消防署 本署 管轄内

区 分		月 別												計
		一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十一 月	十二 月	
火 災	建 物							1			3	1		5
	林 野		1					1						2
	車 両				1								1	2
	そ の 他			1										1
そ の 他	警 戒	3	1	1		1	4	5	1	5	4		3	28
	危 険 排 除		1					1						2

(3) 大洲消防署 長浜支署 管轄内

区 分		月 別												計
		一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十一 月	十二 月	
火 災	建 物							1						1
	林 野													0
	車 両					1			1					2
	そ の 他													0
そ の 他	警 戒		1			1		1				1	1	5
	危 険 排 除													0

(4) 大洲消防署 川上支署 管轄内

区 分		月 別												計
		一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十一 月	十二 月	
火 災	建 物												1	1
	林 野													0
	車 両													0
	そ の 他													0
そ の 他	警 戒			2		1	1							4
	危 険 排 除													0

(5) 内子消防署 本署 管轄内

区 分		月 別												計
		一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十 一 月	十 二 月	
火 災	建 物		1		1	1							1	4
	林 野													0
	車 両													0
	そ の 他		1						1					2
そ の 他	警 戒	2		2	1	1		1		1	1	1	2	12
	危 険 排 除							1	1					2

(6) 内子消防署 小田出張所 管轄内

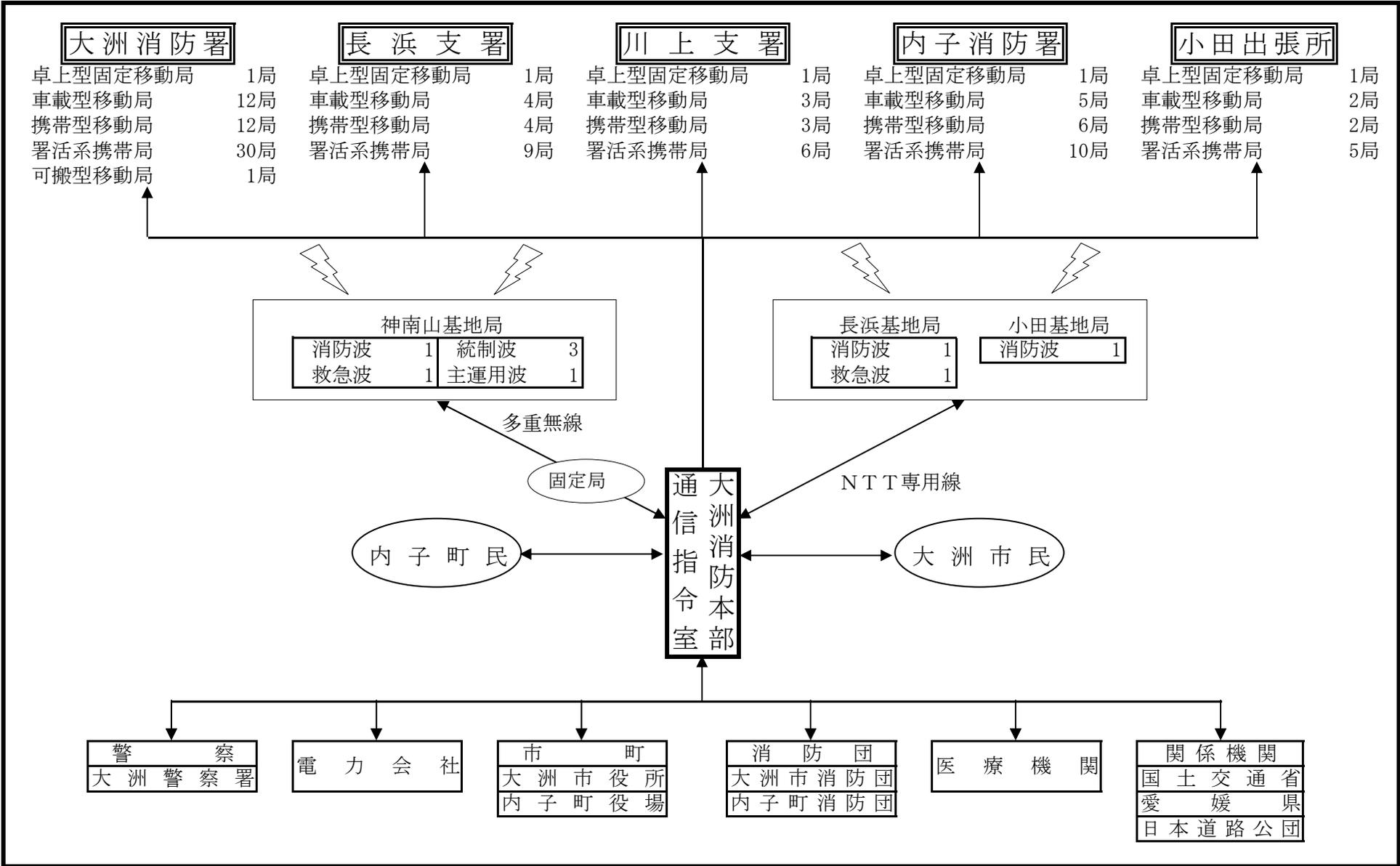
区 分		月 別												計
		一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十 一 月	十 二 月	
火 災	建 物												1	1
	林 野													0
	車 両					1								1
	そ の 他													0
そ の 他	警 戒	1					1				1			3
	危 険 排 除													0

3 無線通信設備状況

(平成27年4月1日現在)

区 分		署・支署別	計	大 洲 消 防 署			内 子 消 防 署	
				本 署	長 浜 支 署	川 上 支 署	本 署	小 田 出 張 所
基 地 局			3	※ 設置場所 (神南山・足山・小田支所)				
固 定 局			2	※ 設置場所 (消防本部内・神南山基地局内)				
移 動 局	車 載 用		26	12	4	3	5	2
	卓 上 用		5	1	1	1	1	1
	携 帯 用		27	12	4	3	6	2
	可 搬 式		1	1				
	署 活 系		60	30	9	6	10	5

4 無線有線通信連絡系統表



5 市町の公設消防水利数

平成27年4月1日現在

種 別		市町別		大 洲 市				内 子 町				
				大 洲	長 浜	肱 川	河 辺	内 子	五十崎	小 田		
消 火 栓	管 径	300mm 以上	68	62	6							
		250mm	36	31	5			1		1		
		200mm	70	52	18			21	12	9		
		150mm	143	102	40		1	84	55	25	4	
		125mm	4 (1)	4 (1)								
		100mm	332 (93)	218 (62)	105 (30)	4	5 (1)	119 (41)	74 (33)	26 (7)	19 (1)	
		75mm	416 (91)	298 (67)	99 (24)	11	8	241 (31)	101 (17)	108 (14)	32	
	小 計	1,069 (185)	767 (130)	273 (54)	15	14 (1)	466 (72)	242 (50)	169 (21)	55 (1)		
防 火 水 槽	容 積	40m ³ 以上	有蓋	180	117	50	10	3	95	21		74
			無蓋	18	17		1		10	9		1
	量	20m ³ 以上	有蓋	258	107	72	19	60	28	15	7	6
			40m ³ 未満	無蓋	108	106	1	1		36	25	8
	小 計	564	347	123	31	63	169	70	15	84		
指 定 水 利			23	16	5		2					
合 計			1,656	1,130	401	46	79 (1)	635	312	184	139	

※ 消火栓欄 125～75mm()は、消防水利の基準に適合しているものを再掲。

6 平成26年度市町の新設消防水利数

種 別		市町別		大 洲 市				内 子 町		
				大 洲	長 浜	肱 川	河 辺	内 子	五十崎	小 田
消 火 栓	管 径	300mm 以上								
		250mm								
		200mm								
		150mm	2	2						
		125mm								
		100mm	1	1			1	1		
		75mm					1	1		
	小 計	3	3			2	2			
防 火 水 槽	容 量	40m ³ 以上	有蓋							
			無蓋							
	20m ³ 以上 40m ³ 未満	有蓋	2	2						
		無蓋								
	小 計	2	2							
指 定 水 利										
合 計		5	5			2	2			

7 中高層建築物現況

(平成27年4月1日現在)

区 分		階 別		3階	4階	5階	6階	7階以上	合計
1項	イ	劇 場 等							0
	ロ	公 会 堂 等	9	4	1				14
2項	イ	キ ャ バ レ ー 等							0
	ロ	遊 技 場 等							0
	ハ	性 風 俗 施 設							0
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等							0
3項	イ	料 理 店 等	5						5
	ロ	飲 食 店	6						6
4項		物 品 販 売 店 舗 等	2		1	1			4
5項	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	6	2	3			1	12
	ロ	共 同 住 宅 等	90	36	12	4		6	148
6項	イ	病 院 等	9	5	5	1		1	21
	ロ	グ ル ー プ ホ ー ム 等	3	2	1				6
	ハ	社 会 福 祉 施 設 等	2		1				3
	ニ	幼 稚 園 等							0
7項		学 校	44	10					54
8項		図 書 館 等		1					1
9項	イ	特 殊 浴 場							0
	ロ	公 衆 浴 場							0
10項		停 車 場 等							0
11項		神 社 ・ 寺 院 等	1						1
12項	イ	工 場 ・ 作 業 場	17	4	1				22
	ロ	ス タ ジ オ							0
13項	イ	駐 車 場 等	2	1	1				4
	ロ	航 空 機 格 納 庫							0
14項		倉 庫	4		1				5
15項		事 務 所 等	44	10	4	1			59
16項	イ	特 定 複 合 用 途	68	21	7	3			99
	ロ	非 特 定 複 合 用 途	37	4	4	2			47
17項		文 化 財	2						2
合 計			351	100	42	12	8		513

8 平成26年各種届出受理件数

区 分	署・支署別			内子消防署		合 計
	大洲消防署 本署	長浜支署	川上支署	本署	小田出張所	
少量危険物（指定可燃物） 貯蔵・取扱い届出	11	2		2	2	17
少量危険物（指定可燃物） 貯蔵・取扱い廃止届出	5	1		2	4	12
発電（変電・蓄電） 設備設置届出	23	2	2	5	2	34
炉・かまど・ボイラー・乾燥設備 火花を発生させる設備設置届出	10			2		12
防火対象物使用開始届出	20	2	1	5		28
液化石油ガス 圧縮アセチレンガス貯蔵届出	24		1	1	1	27
ネオン管灯設備設置届出						0
水素ガスを充填する気球の設置届出						0
火災とまぎらわしい煙又は火炎を 発するおそれのある行為の届出	60	17	11	51	8	147
煙火打上げ（仕掛け）届出	8	4	3	2	1	18
催物開催届出						0
水道断（減）水届出		1			1	2
道路工事等届出	314	131	90	87	44	666
毒・劇物貯蔵又は取扱いの開始届出						0
指定洞道等届出（新規・変更）				1		1
禁止行為の解除承認申請				1		1

※ 消防法第9条の3及び火災予防条例による。

救急・救助

1 救急活動一目統計表

項目		年 別		
		平成26年	平成25年	増 減
出 場 件 数		3,177 件	3,121 件	56 件
搬 送 人 員		3,043 人	3,024 人	19 人
人口 1 万人当りの出場件数		496 件	483 件	13 件
搬送人員 1 人当りの人口比		21 人	21 人	0 人
1 日 平 均 件 数		8.7 件	8.6 件	0 件
1 日 平 均 搬 送 人 員		8.3 人	8.3 人	0 人
現 場 到 着 平 均 時 間		11.2 分	10.6 分	1 分
収 容 所 要 平 均 時 間		41.2 分	41.5 分	△ 0 分
最 多 件 数	1 日 当 り 出 場 件 数	24 件	21 件	3 件
	月 別 出 場 件 数	12 月 323 件	7 月 306 件	17 件
	曜 日 別 出 場 件 数	月 曜 日 499 件	日 曜 日 472 件	27 件
	時 間 帯 別 出 場 件 数	10～12 時 433 件	10～12 時 397 件	36 件
	事 故 種 別 出 場 件 数	急病 1,903 件	急病 1,888 件	15 件

△は減少を示す

2 事故種別出場件数及び搬送人員

(平成26年)

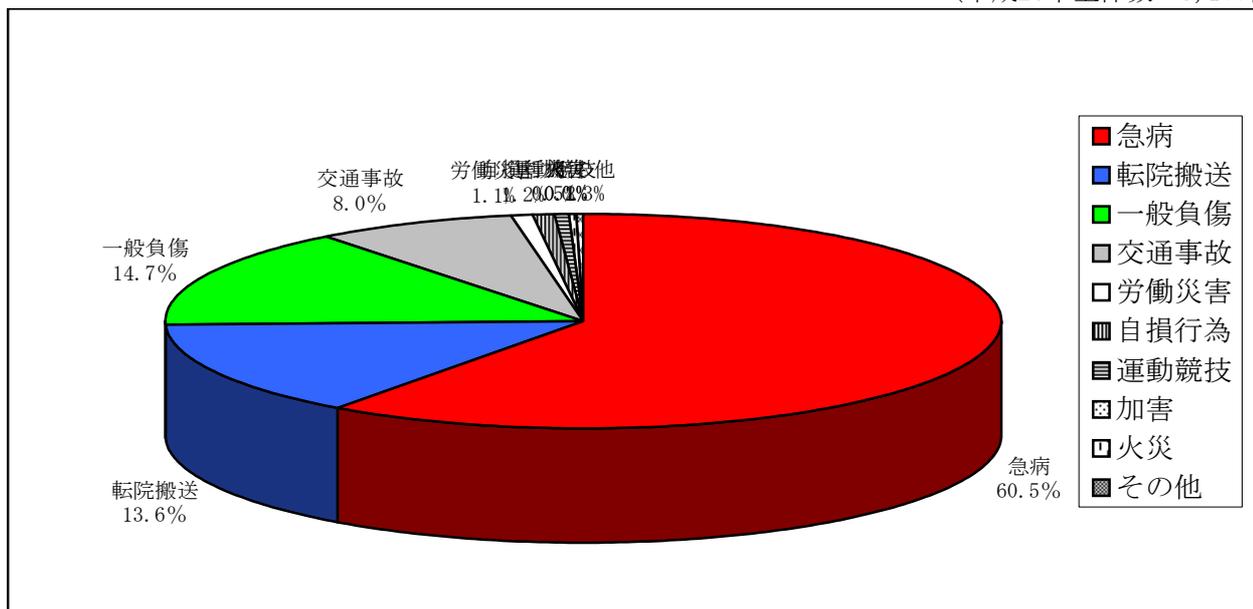
区分		事故種別		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	不搬送
		出場件数	搬送人員														
大洲市	本署	出場件数	1,857	4		6	149	9	11	230	5	15	956	368	3	101	
		搬送人員	1,686	3	5	166	9	11	218	5	10	892	367				
	長浜支署	出場件数	426			1	19	5	1	74		3	276	18		29	
		搬送人員	374				22	6	1	71		2	254	18			
	川上支署	出場件数	227				11	2		31		3	141	23		16	
		搬送人員	198				14	1		30		2	128	23			
内子町	本署	出場件数	685				62	5	4	102	2	7	426	48		29	
		搬送人員	639				66	5	4	101	2	6	407	48			
	小田出張所	出場件数	168				8	1		39			104	5		11	
		搬送人員	146				7	1		38			95	5			
26年合計		出場件数	3,177	4		7	249	22	16	476	7	28	1,903	462	3	186	
		搬送人員	3,043	3		5	275	22	16	458	7	20	1,776	461			
25年合計		出場件数	3,274	1		1	250	34	15	460	5	36	1,888	423	8	153	
		搬送人員	3,024	1		1	290	34	15	442	6	23	1,784	424	4		
増減		出場件数	△ 97	3		6	△ 1	△ 12	1	16	2	△ 8	15	39	△ 5	33	
		搬送人員	19	2		4	△ 15	△ 12	1	16	1	△ 3	△ 8	37	△ 4		

* 上記件数及び人員には他署管轄区域への出場も含む。

△は減少を示す。

3 事故種別出場件数構成比

(平成26年全件数 3,177件)



4 年齢区分別事故種別搬送人員

(平成26年)

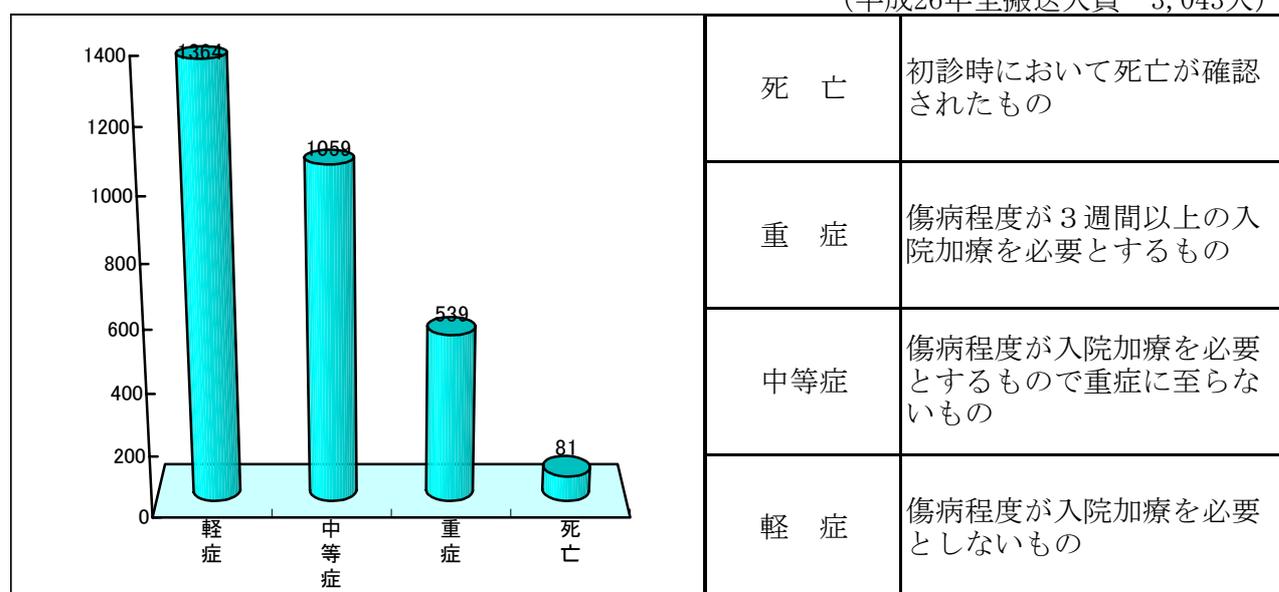
事故種別 年齢区分	事故種別				合 計
	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他	
新 生 児					0
乳 幼 児	42	8	23	6	79
少 年	33	28	12	14	87
成 人	476	134	83	197	890
老 人	1,225	105	340	317	1,987
合 計	1,776	275	458	534	3,043

- 新生児 生後28日以内
- 少年 7歳以上18歳未満
- 老人 65歳以上

- 乳幼児 生後29日以上7歳未満
- 成人 18歳以上65歳未満

5 傷病程度別搬送人員

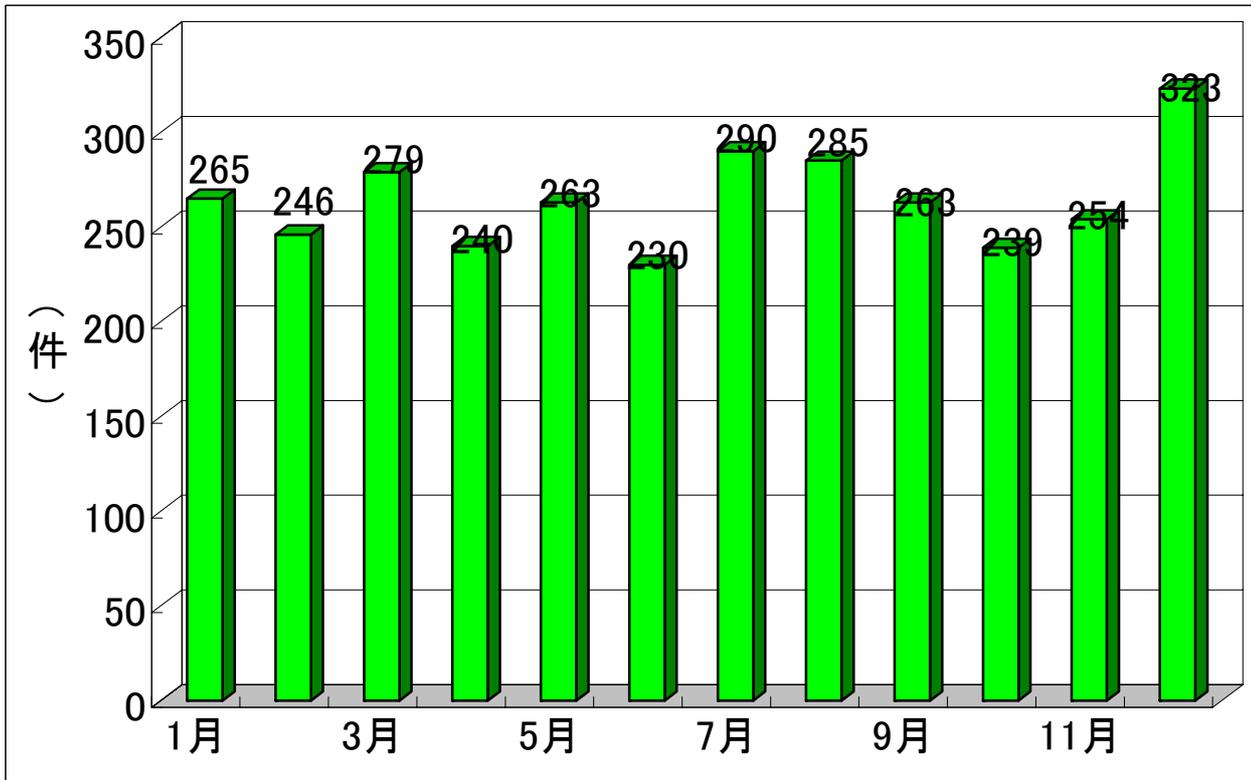
(平成26年全搬送人員 3,043人)



死 亡	初診時において死亡が確認されたもの
重 症	傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症	傷病程度が入院加療を必要とするもので重症に至らないもの
軽 症	傷病程度が入院加療を必要としないもの

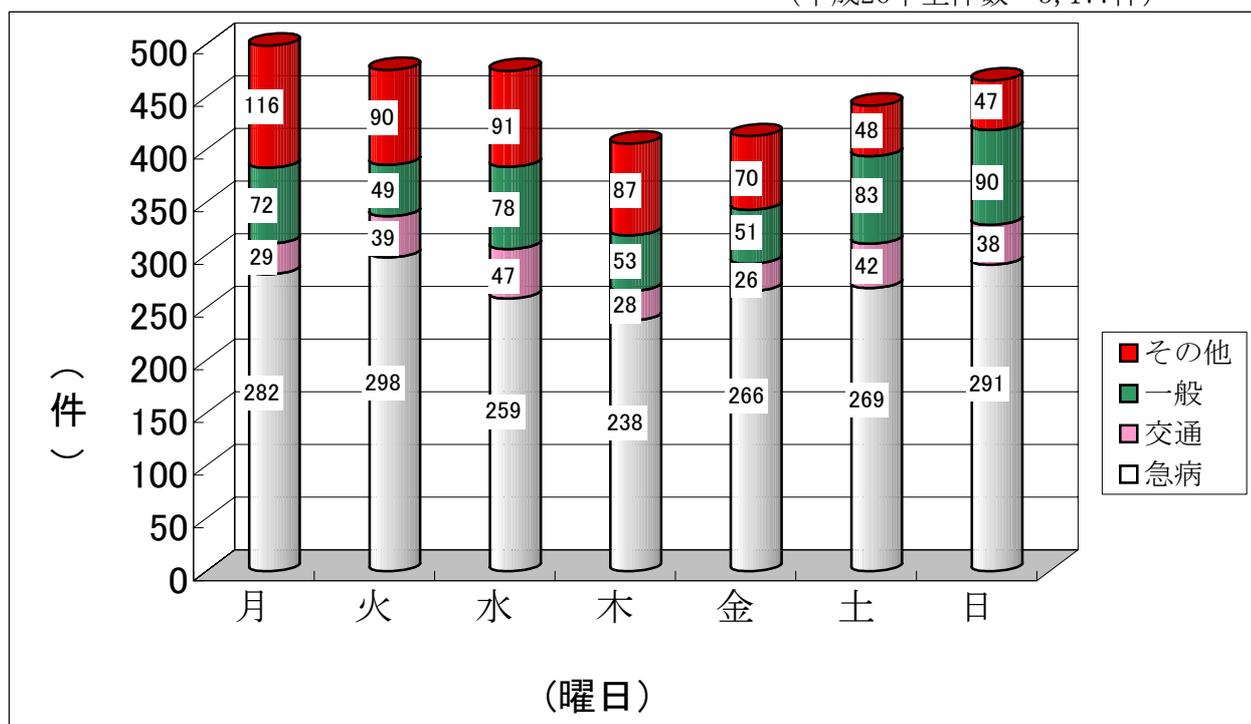
6 月別救急出場件数

(平成26年全件数 3,177件)



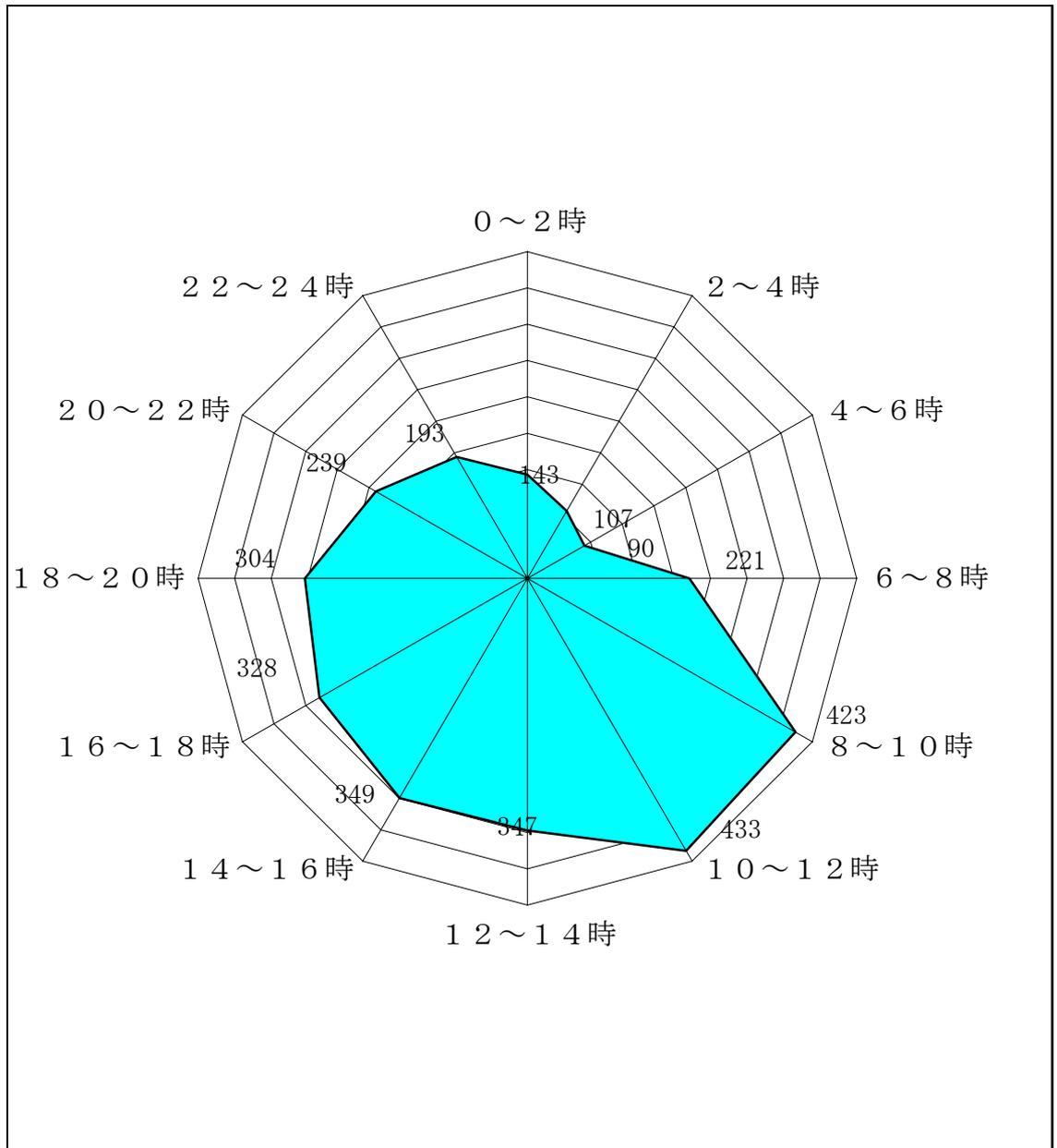
7 曜日別救急出場件数

(平成26年全件数 3,177件)



8 時間帯別救急出場件数

(平成26年全件数 3,177件)



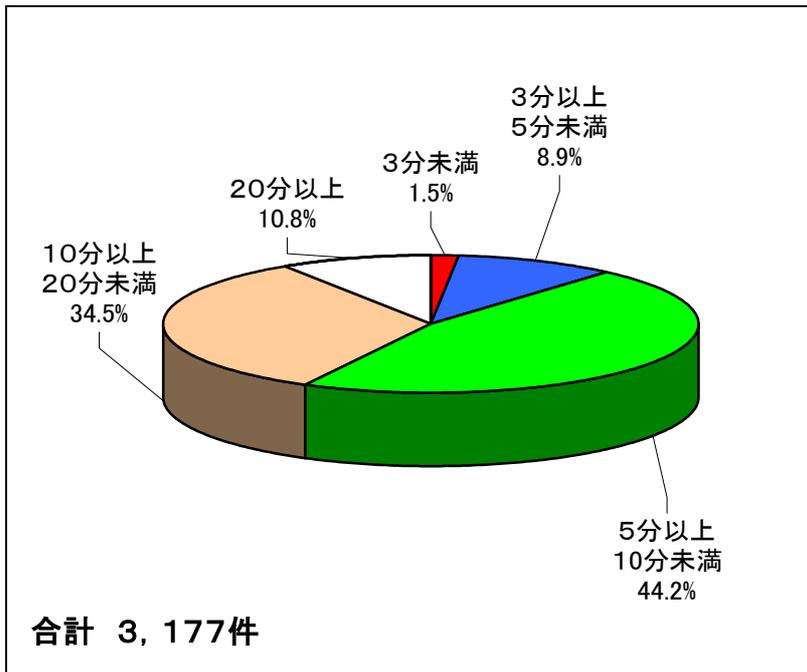
9 救急隊員の行った応急処置件数

(平成26年)

区分		事故種別				合計
		急病	交通事故	一般負傷	その他	
応急処置対象人員		1,772	271	454	534	3,031
応急	止血	4	22	69	9	104
	固定	29	92	121	25	267
	人工呼吸	25	1	1	6	33
	心マッサージ	15	1	2	2	20
	うち自動	9		1	2	12
	心肺蘇生	54	3	7	9	73
	うち自動	15		1	1	17
	酸素吸入	535	36	49	221	841
	気道確保	113	7	8	20	148
	うち経鼻	3		1	1	5
処	うち異物除去	3	1	2		6
	うちチューブ チューブ	35		5	1	41
	保温	1,180	101	248	386	1,915
	被覆	7	45	111	15	178
置	在宅療法継続	8		1		9
	点滴処置	1		1		2
	外傷処置	1				1
	その他	7				7
項	ショックパンツ					0
	除細動	7				7
	静脈路確保	26	1	2	1	30
	その他の応急処置	455	12	50	37	554
	血圧測定	1,679	254	434	517	2,884
	聴診器による聴取	668	75	105	120	968
	血中酸素飽和度測定	1,702	267	445	524	2,938
	心電図	624	20	34	146	824
	気管挿管	5				5
	薬剤投与	11		1		12
計		7,142	937	1,688	2,038	11,805

10 現場到着所要時間別出場件数

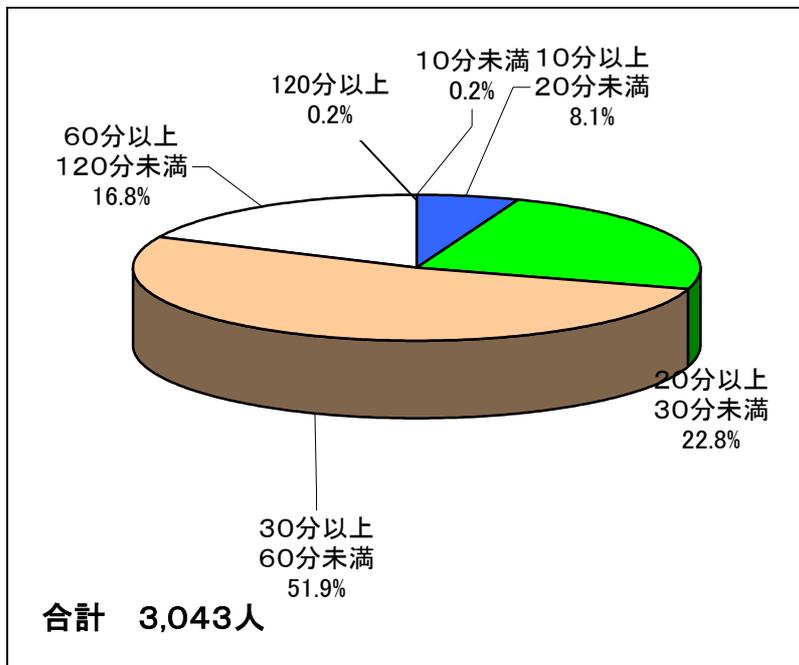
(平成26年)



時間	件数(件)
3分未満	57
3分以上5分未満	307
5分以上10分未満	1,470
10分以上20分未満	1,048
20分以上	295
平均現場到着時間	11.2分

11 收容所要時間別搬送人員

(平成26年)



時間	人員(人)
10分未満	1
10分以上20分未満	176
20分以上30分未満	729 (2)
30分以上60分未満	1,590 (185)
60分以上120分未満	543 (273)
120分以上	4 (3)
平均收容所要時間	41.2分

() は管轄外搬送

12 市町別救急出場状況

(平成26年)

市町別		事故種別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合	
			災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計	
			災	害	難	事	災	競	負		為		送	他		
大洲市	大洲	出場件数	3		6	157	9	12	239	6	16	959	382	3	1,792	
		搬送人員	2		5	179	9	12	226	6	11	891	381		1,722	
	長浜	出場件数			1	22	5	1	73		3	280	19		404	
		搬送人員				22	6	1	70		2	260	19		380	
	肱川	出場件数				6	2		21		1	99	2		131	
		搬送人員				7	1		21		1	92	2		124	
	河辺	出場件数				1			3		2	28	5		39	
		搬送人員				1			3		1	26	5		36	
	内子町	内子	出場件数				34	4	2	73		3	314	47		477
			搬送人員				37	4	2	73		2	298	47		463
五十崎		出場件数	1			16	2	1	32	1	3	133	6		195	
		搬送人員	1			18	2	1	31	1	3	127	6		190	
小田		出場件数				6			35			90	1		132	
		搬送人員				6			34			82	1		123	
その他	出場件数				7									7		
	搬送人員				5									5		
合計	出場件数	4	0	7	249	22	16	476	7	28	1,903	462	3	3,177		
	搬送人員	3	0	5	275	22	16	458	7	20	1,776	461	0	3,043		

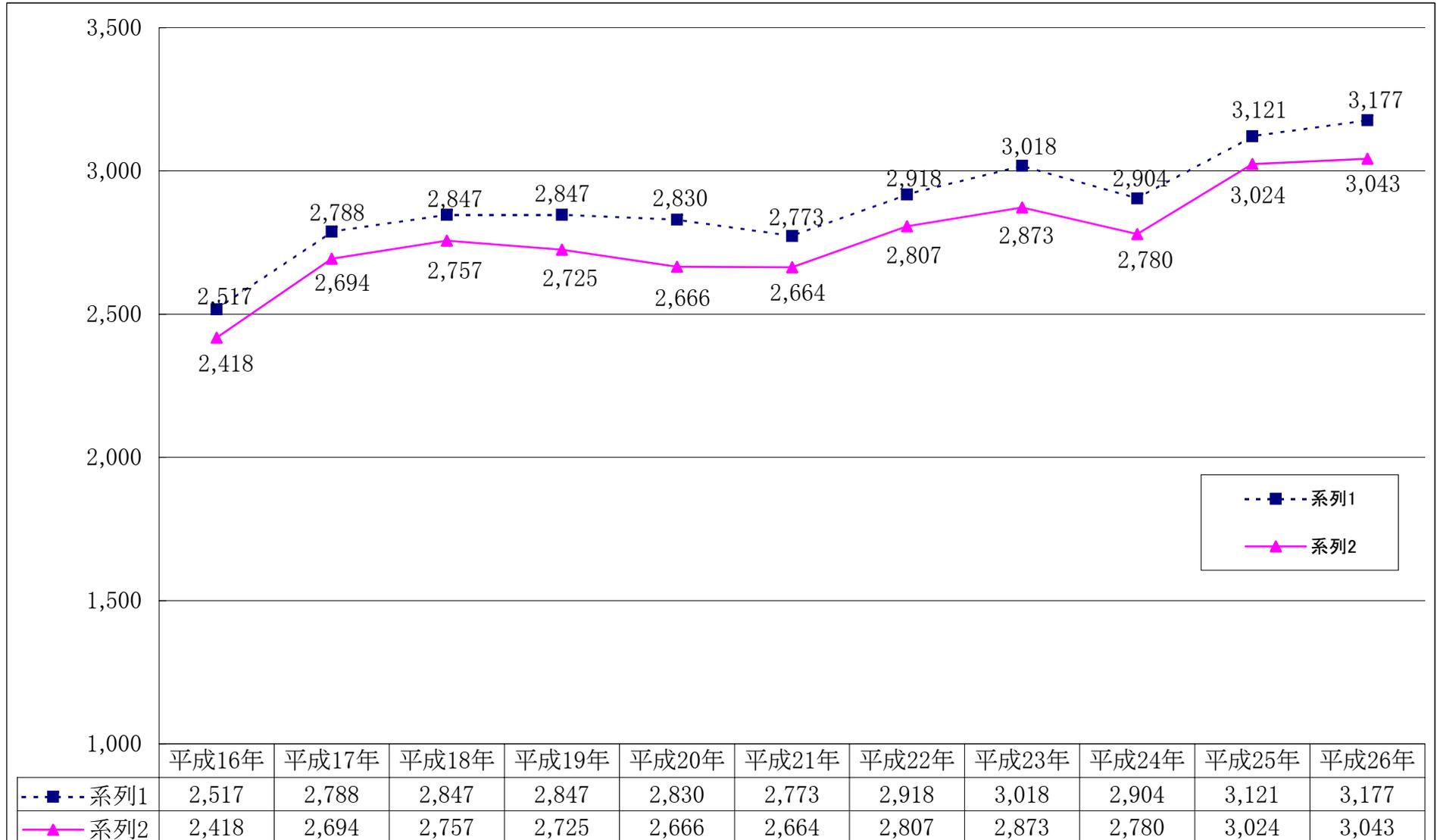
13 医療機関別傷病者搬送人員数

(平成26年)

医療機関	管 轄 内								管 轄 外								
	大洲中央病院	市立大洲病院	加戸病院	喜多医師会病院	神南診療所	大洲記念病院	石村病院	その他の医療機関	県救命救急センター	県周産期センター	愛大医学部附属病院	県立中央病院	松山赤十字病院	市立八幡浜総合病院	四国ガンセンター	市立宇和島病院	その他の医療機関
搬送人員	1,104	713	304	228	32	129	3	52	63	28	30	60	48	149	8	16	76
小計	2,565								478								
合計	3,043																

14 救急出場件数及び搬送人員の推移

(平成16年～平成26年)



15 事故種別救助出動状況

(平成26年)

区分			事故種別									
			火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械の事故	建物等の事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他の事故	計
大洲消防署	本署	出動件数		16	3		1	1				21
		活動件数		6	3			1				10
		救助人員		12	3			1				16
	長浜支署	出動件数		2	1						2	5
		活動件数									1	1
		救助人員									3	3
	川上支署	出動件数		2								2
		活動件数		1								1
		救助人員		2								2
内子消防署	本署	出動件数		12								12
		活動件数		3								3
		救助人員		3								3
	小田出張所	出動件数										
		活動件数										
		救助人員										
合計	出動件数		32	4		1	1			2	40	
	活動件数		10	3			1			1	15	
	救助人員		17	3			1			3	24	



16 救助用機器材保有状況

(平成27年4月1日現在)

分類	品名	大洲消防署			内子消防署		合計
		本署	長浜支署	川上支署	本署	小田出張所	
一般救助用具	かぎ付はしご	3			1		4
	三連はしご	3	1	1	2		7
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	1	1	1	1	1	5
	空気式救助マット	1			1		2
	救命索発射銃	1			1		2
	サバイバースリング又は救助用縛帯	6	1	2	4	1	14
	平担架	4					4
ロープ	6	3	6	6	5	26	
重量物用具 排除用具	油圧ジャッキ	1			3		4
	油圧スプレッダー	2			1		3
	可搬ウインチ	2	1	1	1	1	6
	ワイヤロープ	16	9	2	12	4	43
	マンホール救助器具	1			1		2
切断用具	油圧切断機		1	1			2
	エンジンカッター	3	1	1	1	1	7
	ガス溶断器	1			1		2
	チェーンソー	2	1	1	1	1	6
	鉄線カッター	7	1	1	1	1	11
破壊用具 破器	万能斧	8	1	1	2	1	13
	ハンマー	2	2	1	1		6
	携帯用コンクリート破壊器具	1			1		2
検知・測定用具 器	可燃性ガス測定器		1		1	1	3
	有毒ガス測定器	2		1		1	4
	放射線測定器	26	※ 組合保有総数				
呼吸保護用具 器	空気呼吸器(予備ボンベを含む。)	19	15	4	6	3	47
	空気補充用ボンベ	5					5
隊員保護用具 器	革手袋						0
	耐電手袋	9	2	2	4	2	19
	安全帯	9	3	3	3	3	21
	防塵メガネ		1				1
	携帯警報器	14					14
	防毒マスク						0
	陽圧式化学防護服	4					4
	耐熱服	2			2		4
放射線防護服(個人用線量計を含む。)	365	※ 組合保有総数					365
水難救助用具 器	潜水器具一式	3					3
	流水救助器具一式	7					7
	救命胴衣	37	14	10	15	5	81
	救命浮環	8	3	1	1	1	14
	救命ボート	2			1		3
	船外機	2					2
山岳救助用具 器	バスケット担架	2	1	1	1	1	6
その他の救助用具 器	投光器一式	9	1	1	2	1	14
	携帯投光器	15	5	3		1	24
	携帯拡声器	12	1	1	3	1	18
	携帯無線機	44	14	10	17	8	93
	応急処置用セット	2				1	3
	その他の携帯救助工具	1				1	2



空 白

水 防

1 水防要覧

(平成27年4月1日現在)

区分 管轄		対象河川名	水防倉庫棟数	樋門・陸閘・樋管	量水標の数	消防団員数 (条例定数)	
大 洲 市	大 洲	肱 川 矢 落 川	11 棟 (内県水防倉庫 兼用1棟)	39 門	7 柱	1,603人	
		久 米 川 嵩 富 川					
		野 田 川 伴 造 川					
	長 浜	肱 川 大 和 川 白 滝 川	1 棟	12 門	10 柱		
	肱 川	肱 川 河 辺 川	1 棟 (消防詰所兼用)	1 門	2 柱		
河 辺	木 菱 川 河 辺 川	4 棟 (消防詰所兼用)	0 門	0 柱			
内 子 町	内 子	小 田 川 清 正 川 郷 之 谷 川	2 棟	2 門	2 柱	850人	
		五十崎	小 田 川 牛 野 谷 川 新 川	1 棟	13 門		1 柱
		小 田	小 田 川 田 渡 川	0 棟	0 門		1 柱

2 水防資器材保有数

(平成27年4月1日現在)

資材名	大 洲 市															内 子 町				合 計
	市町別	防災センター 水防倉庫	大洲水防倉庫	平野水防倉庫	南久米水防倉庫	菅田水防倉庫	新谷水防倉庫	三善水防倉庫	八多喜水防倉庫	柳沢水防倉庫	大川水防倉庫	上須戒水防倉庫	長 浜	肱 川	河 辺	計	内 子	五 崎	小 田	
ト レ リ ッ ト	8,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	1,000	500	1,000	2,400	500	1,000	28,400	2,000	3,000	500	5,500	33,900
網・P T ロ ー プ	7	6	7	7	7	7	7	7	7	4	7	2	10	4	89	6	7	3	16	105
鉄 線 (kg)	170		90	90	90	90	90	90	50	25	50			40	875	40	90	20	150	1,025
釘 (kg)		25	3	3	3	3	3	3	3	1.5	3				50.5		3		3	53.5
杭 1.0m	130	87	50	50		50	50	50							467	80	50		130	597
杭 1.5m		368	100	100		100	100	100							868				0	868
鉄杭 1.2・1.5m	360	140	140	140	140	140	140	140	90	60	90			80	1,660	50	50		100	1,760
鷹 口	4		4	4	4	4	4	4							28				0	28
ス コ ッ プ	46	15	15	15	15	15	15	15	15	12	15	18	10	23	244	12	52	5	69	313
鋸	8	4	3	3	3	3	3	3	3	2	3	5		4	47	4	5	1	10	57
掛 矢	18	5	5	5	5	5	5	5	5	3	5	6		4	76	5	6	1	12	88
お の 鎌	12	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	17	5	8	71	3	3	1	7	78
	18	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	15		8	90	9	10	4	23	113
ソ ル ハ シ	18	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	15	10	8	100	6	20	1	27	127
山 鋏	16	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	15	10		90	6	5	2	13	103
鋤 簾	33	10	10	10	10	10	10	10	10	8	10	12		8	151	10	16	4	30	181
雁 爪	27	7	8	8	8	8	8	8	8	5	8	10		20	133	5	5	2	12	145
ベ ン チ	3	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	5	5		32	2	2	1	5	37
ク リ ッ パ ー	4	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	2		4	59	2	3	1	6	65
ハンマー(金槌も含む)	16	3	3	3	3	3	3	3	7	5	7	5	2	4	67	3	5	2	12	79
柄 鎌	11	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	10			50				0	50
手 箕	54	13	15	15	15	15	15	15	15	12	15	10			209		75	7	82	291
ザ ル カ ゴ		53	16	16	16	16	16	16							149	4	10		14	163
担 棒		25	8	8	8	8	8	8							73	4	3		7	80
ロ ー プ	4	3	7	7	7	7	7	7	1	1	1	4	1		57	11	1	2	14	71
防 水 シ ー ト	203	10	10	10	10	10	10	10	10	5	10	15		8	321	13	25	3	41	362
一 輪 車	20	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2				39	5	3		8	47
木 材												20			20	69			69	89
空 俵															0				0	0
量															0				0	0
照 明 燈	10											3	1	9	23				0	23
懐 中 電 灯			5	5	5	5	5	5	5	3	5	5	5	27	80				0	80
麻 袋															0	250			250	250
携 帯 用 発 電 機	10											3			13		1		1	14
シ ン ノ	11	5	5	5	5	5	5	5	5	3	5	2		4	65	5	4	2	11	76
チ ェ ン ソ ー	3											1		3	7				0	7
水 中 ポ ン プ	8														8				0	8
む し ろ															0				0	0
ゴムボート(船外機付)		3													3				0	3
組立式ボート(船外機)		4													4				0	4
カ ラ ビ ナ															0				0	0
救 命 胴 衣	6	8										6	20		40				0	40
安 全 帯	30														30				0	30
投 光 器 三 脚	10											1			11				0	11
電 器 コ ー ド (50m)	10														10				0	10
セ フ テ ィ ー コ ー ン	20														20				0	20
コ ー ン パ ー	10														10				0	10

3 救難ボート等保有数

(平成27年4月1日現在)

配置場所	組立ボート (FRP)	ゴムボート	船外機馬力			救命胴衣	トランシーバー
			6PS	8PS	25PS		
西大洲	1			1		6	2
徳森	1			1		6	2
新谷	1			1		6	2
市木	1			1		6	2
柚木		1		1		4	
阿蔵	1		1			3	
田口		1		1		4	
菅田	1		1			3	
大竹	1		1			3	
三善	1		1			3	
大川	1		1			2	
消防署		1			1	9	2



空 白

氣 象

1 平成26年月別天候状況

大洲消防署観測 (09時・15時)

区分 月別	快晴		晴		曇		雨		雪		霧	
	09時	15時										
1月	5	9	10	14	2	6	3	1	0	1	11	0
2月	5	5	4	11	13	9	2	2	0	0	4	1
3月	8	8	15	12	3	9	5	2	0	0	0	0
4月	9	7	8	7	11	13	2	3	0	0	0	0
5月	8	16	12	10	11	2	0	3	0	0	0	0
6月	1	1	6	7	19	15	4	7	0	0	0	0
7月	5	3	9	14	14	10	3	4	0	0	0	0
8月	0	0	6	13	17	14	8	4	0	0	0	0
9月	4	8	10	8	15	14	1	0	0	0	0	0
10月	8	9	6	10	15	9	0	3	0	0	2	0
11月	2	9	7	9	12	10	3	2	0	0	6	0
12月	2	0	5	10	15	20	6	1	0	0	3	0
合計	57	75	98	125	147	131	37	32	0	1	26	1



2 平成26年月別風向・風速状況

大洲消防署観測

区分 月別	平均		瞬間最大	
	風速(m/s)	風向	風速(m/s)	風向
1月	0.8	北北東	14.7	北東
2月	0.9	南東	18.4	北北東
3月	1.1	南西	17.7	北西
4月	0.8	南西	15.4	北西
5月	1.0	南西	13.0	西北西
6月	0.7	南西	14.3	東北東
7月	0.9	南西	15.9	北西
8月	0.7	南西	17.0	北西
9月	0.7	南西	10.4	北北東
10月	0.8	南西	18.6	北北西
11月	0.7	西北西	13.4	西北西
12月	1.4	西北西	25.0	西北西
平均	0.9	南西	16.2	
最高	1.4	西北西	25.0	西北西
最低	0.7	東	10.4	

3 平成26年月別降雨量状況

大洲消防署観測

区分 月別	10分間最大 (mm)	1時間最大 (mm)	日最大 (mm)	月積算 (mm)	累計 (mm)
1 月	1.5	2.5	12.5	27.0	27.0
2 月	2.5	6.0	13.0	34.0	61.0
3 月	5.0	16.5	67.5	159.5	220.5
4 月	2.0	5.5	38.5	92.5	313.0
5 月	2.5	9.0	27.5	97.0	410.0
6 月	3.5	13.0	89.5	248.5	658.5
7 月	2.5	8.5	67.5	171.5	830.0
8 月	16.0	30.5	62.0	348.5	1,178.5
9 月	1.5	5.5	12.5	41.5	1,220.0
10 月	4.5	19.0	80.0	146.5	1,366.5
11 月	2.5	9.0	26.5	92.0	1,458.5
12 月	2.0	6.0	31.5	169.5	1,628.0

4 平成26年月別気温状況

大洲消防署観測

区分 月別	平均 (°C)	最高 (°C)	最低 (°C)
1 月	4.3	16.2	-2.9
2 月	5.1	19.6	-3.6
3 月	9.3	22.4	-3.0
4 月	13.1	25.2	0.8
5 月	17.9	33.2	3.7
6 月	21.4	31.9	14.9
7 月	25.7	37.4	16.7
8 月	25.8	34.0	20.1
9 月	22.2	32.1	14.4
10 月	17.6	28.1	5.3
11 月	12.1	21.9	3.6
12 月	5.0	16.1	-2.4
平均	15.0	26.5	5.6
最高	25.8	37.4	20.1
最低	4.3	16.1	-3.6

5 平成26年月別湿度状況

大洲消防署観測

区分 月別	平均 (%)	最高 (%)	最低 (%)	実効 (%)
1 月	76.7	99.0	21.0	77.4
2 月	73.0	99.0	22.7	72.7
3 月	73.3	98.4	12.5	73.4
4 月	73.6	98.3	13.1	74.1
5 月	72.4	98.1	12.0	72.4
6 月	83.7	98.5	27.3	82.9
7 月	81.5	98.7	39.0	82.1
8 月	89.1	98.8	51.8	88.2
9 月	84.8	98.6	34.8	85.1
10 月	84.1	98.8	34.2	83.7
11 月	88.2	99.4	38.6	87.7
12 月	83.9	99.5	40.9	84.6
平均	80.4	98.8	29.0	80.4
最高	89.1	99.5	51.8	88.2
最低	72.4	98.1	12.0	72.4

6 年別気象状況

大洲消防署観測

区 分		年 別	平 成 26 年	平 成 25 年
温 度 (°C)	平 均		15.0	15.3
	最 高		37.4	37.6
	最 低		-3.6	-3.9
湿 度 (%)	平 均		80.4	71.2
	最 高		99.5	99.9
	最 低		12.0	10.4
	実 効		80.4	71.1
平 均 風 速 (m/s)			0.9	0.9
総 雨 量 (mm)			1,628.0	1,524.0

7 平成26年火災発生時の気象状況

出火月日		出火時間		火災の種別	気象状況				
					天気	気温(℃)	風向	風速(m/s)	湿度(%)
2	3	12	25	建物	曇	11.6	南南東	0.7	85.8
	不明	不明	不明	建物	不明	不明	不明	不明	不明
	11	18	00	その他	晴	3.2	南東	1.5	44.6
	22	12	30	建物	晴	9.5	北西	2.6	37.6
	25	14	20	林野	晴	14.8	北北西	3.0	28.4
3	8	14	25	その他	晴	8.9	北北西	0.2	53.2
4	2	17	35	車両	曇	17.4	西南西	0.4	64.3
	8	18	40	その他	晴	13.8	南	0.6	54.9
	22	17	20	建物	晴	17.0	東南東	0.3	55.8
5	2	11	10	車両	快晴	21.8	南西	1.1	48.3
	6	01	50	その他	晴	8.3	南南西	0.3	96.9
	9	15	30	車両	晴	23.6	北北西	2.0	36.9
	24	14	00	その他	晴	25.5	西北西	4.2	55.9
	25	05	30	建物	晴	15.3	西	0.5	93.1
	26	13	00	建物	雨	20.0	東南東	0.0	96.0
7	15	18	20	建物	晴	28.5	西北西	1.0	76.7
	27	17	42	林野	晴	29.7	北東	0.9	54.4
8	4	07	00	その他	曇	27.0	東南東	1.0	96.0
10	10	19	42	建物	晴	20.8	西北西	0.6	95.5
	14	19	50	車両	晴	16.7	北	1.0	55.5
	31	01	30	建物	晴	13.8	南西	0.4	97.9
	31	05	00	建物	曇	13.8	西南西	0.6	98.1
11	23	16	05	建物	晴	15.6	南南東	0.3	77.5
12	6	16	10	建物	曇	4.5	西北西	4.7	77.0
	17	21	56	車両	曇	3.4	北西	4.0	49.9
	19	18	30	建物	曇	6.0	無風	0.0	85.2
	31	12	30	建物	晴	13.0	西	1.5	59.3



空 白



平成27年7月 印刷・発行

大洲地区広域消防事務組合消防本部

〒795-0012 大洲市大洲1034番地の4

電 話 (0893) 24 - 0119
F A X (0893) 24 - 3073

ホームページ <http://ozu119.jp/index.html>